

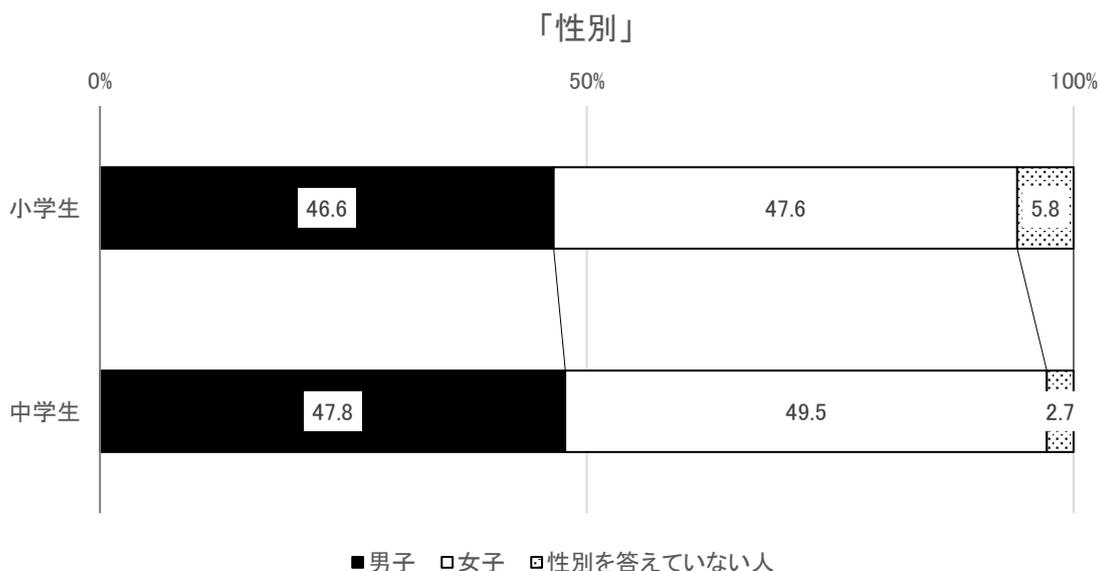
II 調査結果・考察

< 1 性別と家族構成 >

【問 1】 あなたの性別、家族を教えてください。

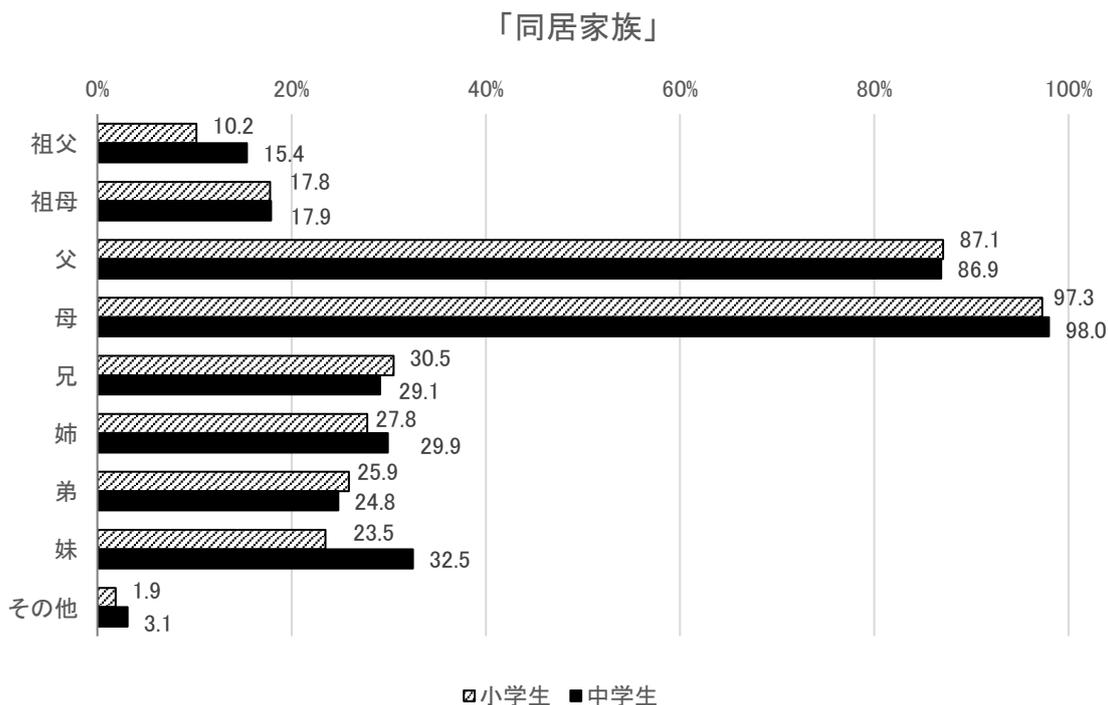
(1) 性別

- ・回答の選択肢として、「男」「女」のほかに、「答えたくない」「わからない」を加えた。その結果、小学生 2.3%、中学生 2.7%が「答えたくない」もしくは「わからない」と回答している。
- ・小学生では、重複記載や無回答もあり、性別を答えていない人（「答えたくない」「わからない」「重複回答」「無回答」）は、小学生 5.8%、中学生 2.7%であった。



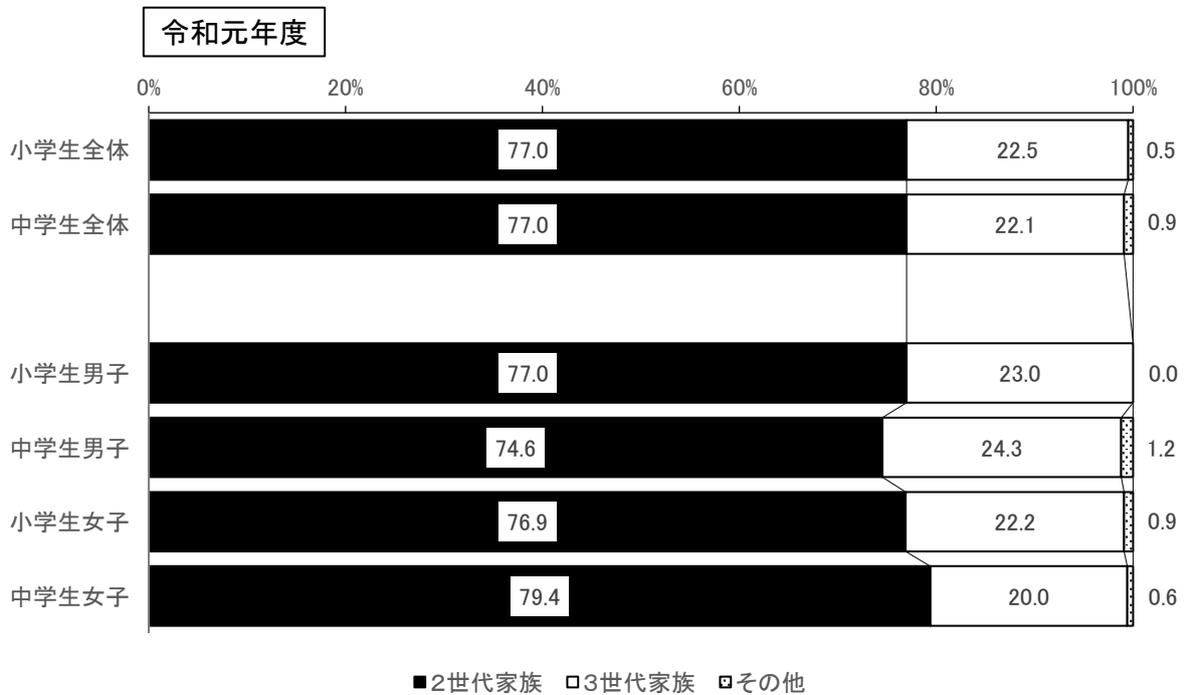
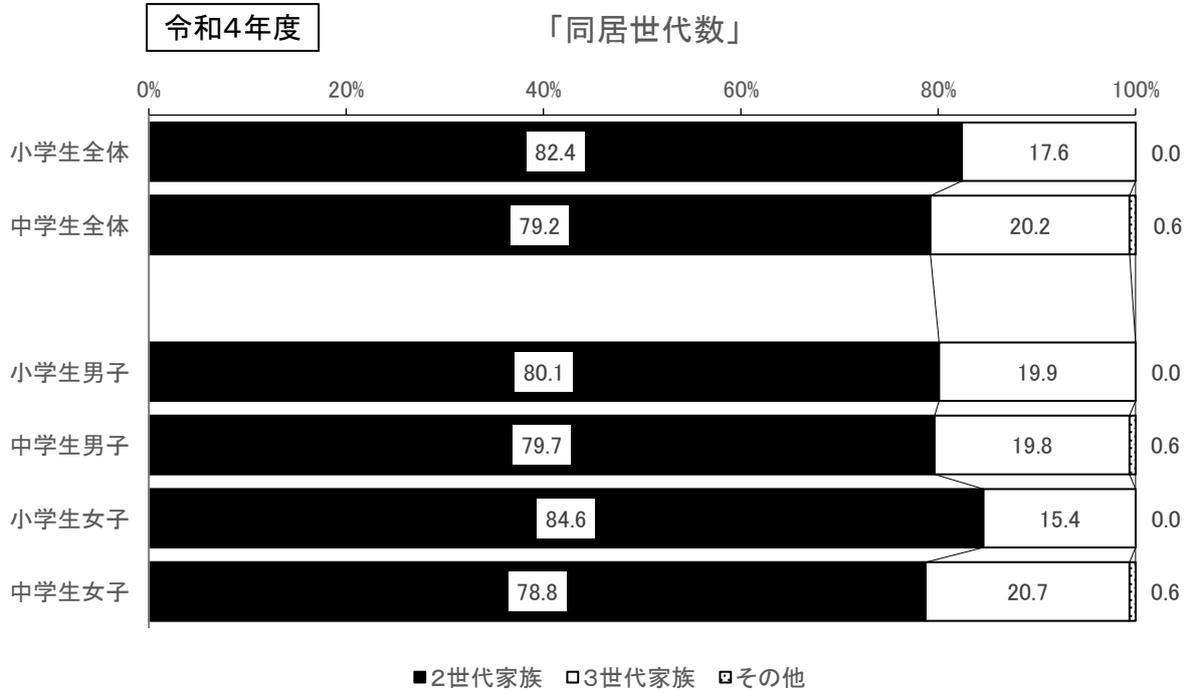
(2) 同居家族

その他として、曾祖父、曾祖母、おじ、おば、いとこ などの記載が見られた。



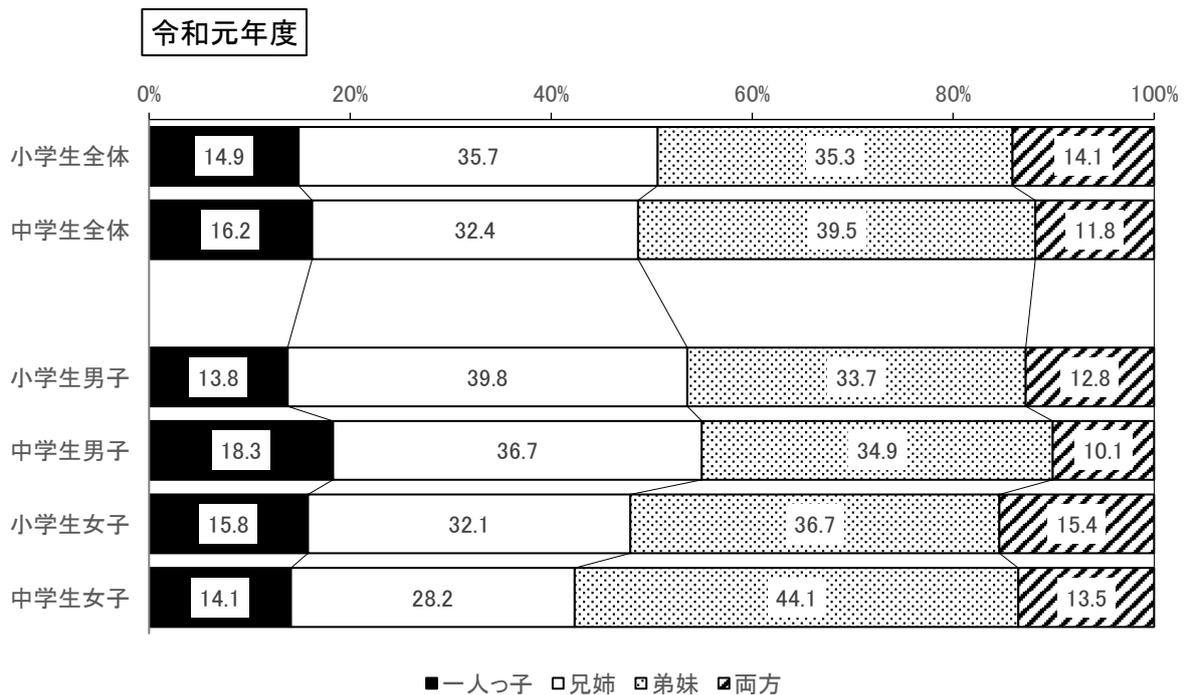
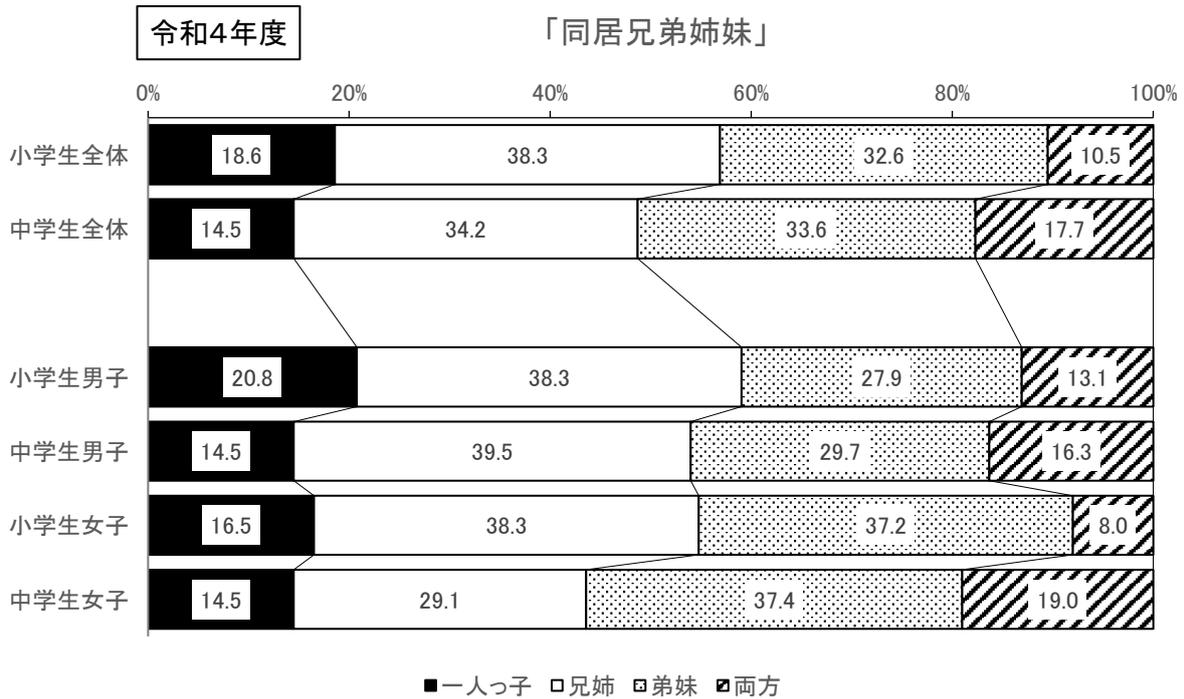
(3) 同居世代数

- ・ 2世代家族が小学生全体で 82.4%、中学生全体で 79.2%と大勢を占めている。
- ・ 前回調査と比較すると、2世代家族が小学生全体で 5.4 ポイント増加し、中学生全体では 2.2 ポイント増加となっており、2世代化が進んでいる。



(4) 同居兄弟姉妹

一人っ子は、小学生全体で前回より3.7ポイント増加し18.6%に、中学生全体では前回より1.7ポイント減少し14.5%となっている。



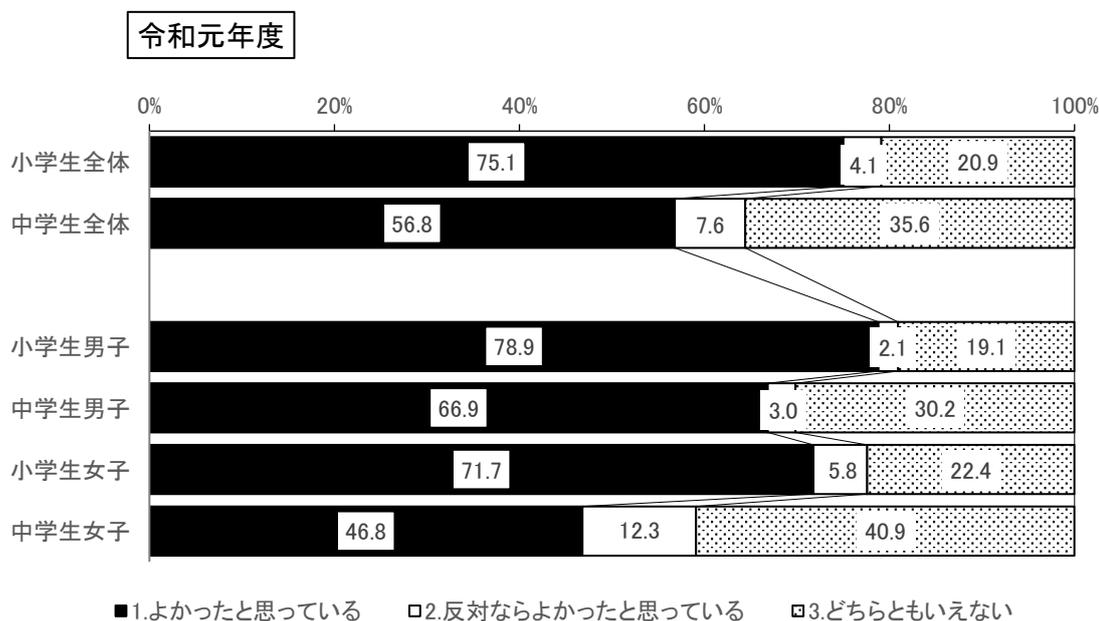
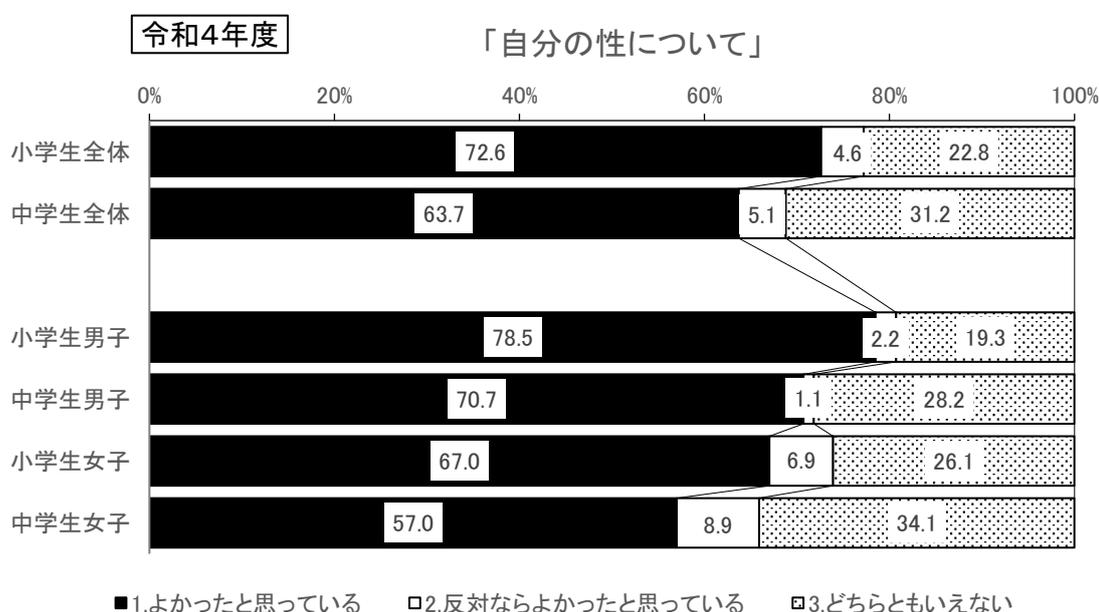
今後ますます2世代家族（核家族）化、
少子化が進むのかな～。



<2 自分の性について>

【問 2】 あなたは、自分が男子または女子に生まれたことをどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- ・「よかったと思っている」が小学生全体で 72.6%、中学生全体では 63.7%となっている。
- ・小学生から中学生になると、「よかったと思っている」は男子が 78.5%から 70.7%、女子が 67.0%から 57.0%と、どちらも減少している。
- ・前回との比較では、「よかったと思っている」が中学生全体で 6.9 ポイント増加している。
- ・中学生女子の「よかったと思う」が 57.0%となっており、前回から 10.2 ポイント増加している。



- ・男女とも自分の性を肯定的に思っている割合は高いが、小学生に比べて中学生の肯定感は低い。また、男子と女子を比較すると、肯定感は女子が男子より低い。
- ・前回調査で「よかったと思う」と回答した小学生女子は71.7%であった。その時の小学生女子が3年後の今回の調査に中学生として参加している。今回の調査において、中学生女子の57.0%が「よかったと思う」と回答しており、3年の間に14.7ポイント減少しているのは特筆すべきであろう。

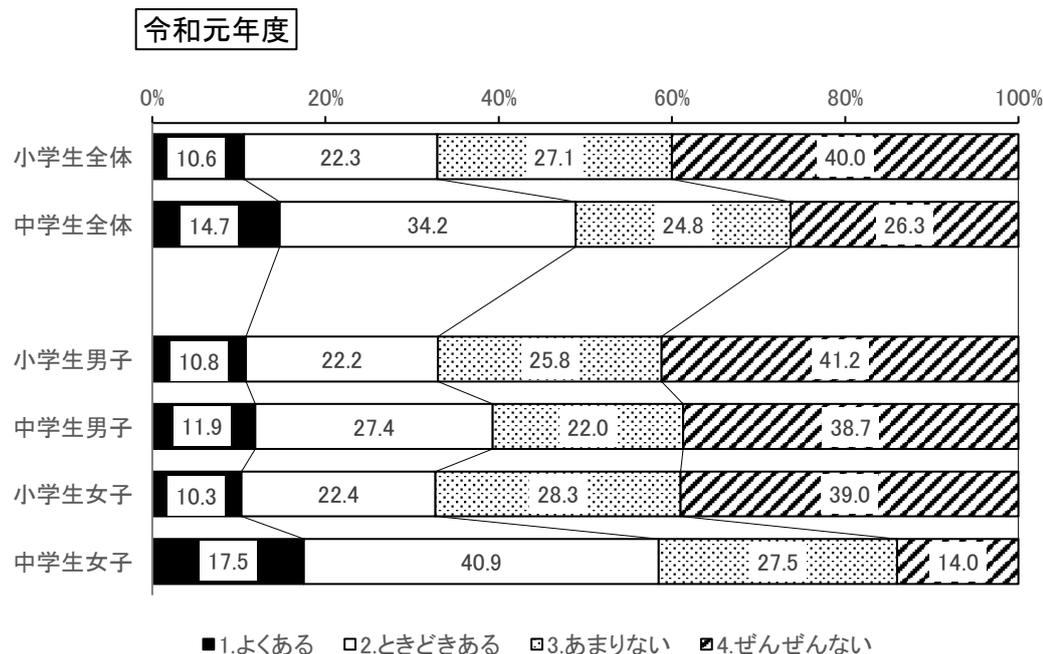
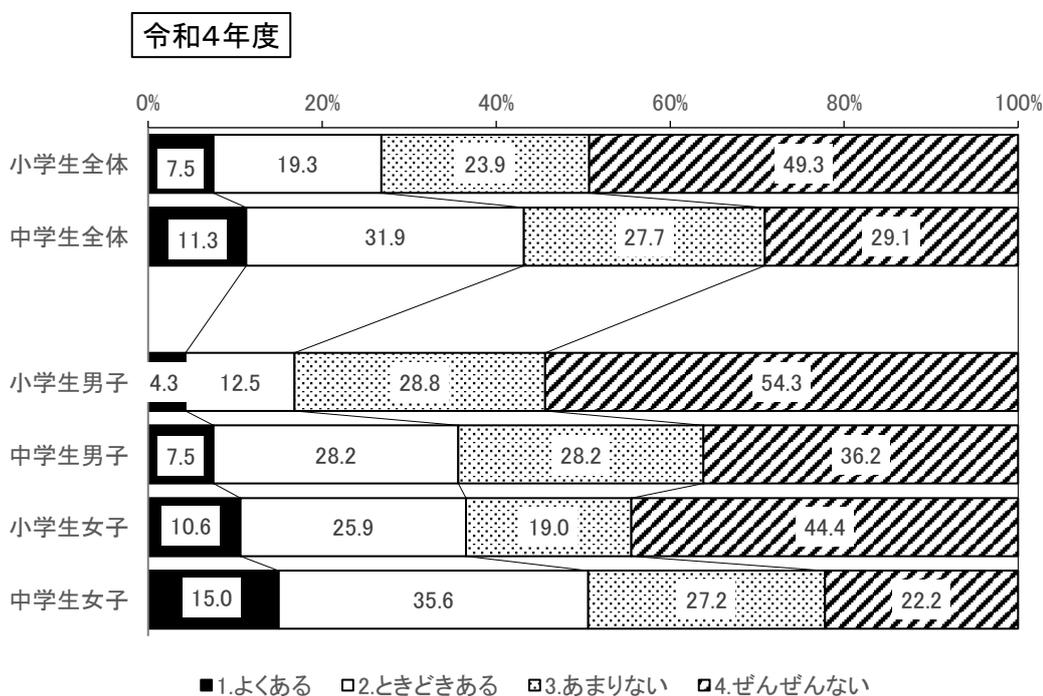
女子は特に生理が始まったり、体つきが大きく変化したりするため、心と体のギャップに戸惑いがあるのかもしれないね。



< 3 性別役割意識に対する大人の言動と影響 >

【問 3】 あなたは、大人から「男らしくしなさい・男のくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われた（言われる）ことはありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- ・小学生全体では「ぜんぜんない」が49.3%で最も多く、中学生全体では「ときどきある」が31.9%で最も多かった。
- ・女子では、小学生で「よくある」「ときどきある」の合計が36.5%だったが、中学生は50.6%となっており、14.1ポイント増加している。
- ・男子では、小学生で「よくある」「ときどきある」の合計が16.8%だったが、中学生は35.7%となっており、18.9ポイント増加している。



- ・小学生から中学生になると、「男／女らしく」と言われた経験が増えていることがわかった。
- ・女子と男子を比較すると、女子において「よくある」「ときどきある」の割合が高いことがわかる。

自分でも気づかないうちに、人に対して、決めつけたり押しつけたりすることがないように気をつけなきゃね。



【参考】

自分で気がつかないうちに持っている思い込みのことを「アンコンシャス・バイアス」と言う。

“アンコンシャス・バイアス”
って なあに？

性別、血液型、職業などで「△△の人はみんな○○だ」と決めつけていませんか。また、「こうに決まっている、こうある“べき”だ」と自分の主張を人に押しつけていませんか。

このような無意識の思い込みは誰にもあります。これが誰もが持っている「アンコンシャス・バイアス」です。

アンコンシャス・バイアスを解消する対処法

対処法1： 決めつけない、押しつけない

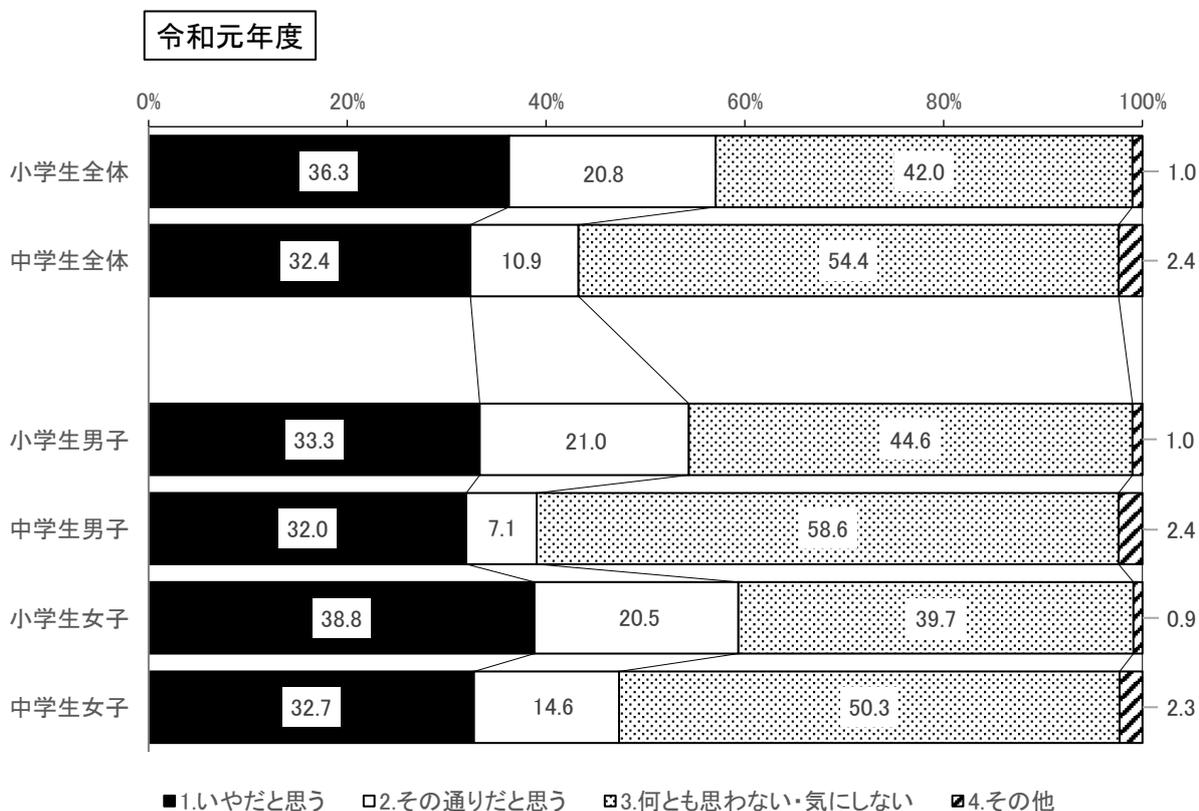
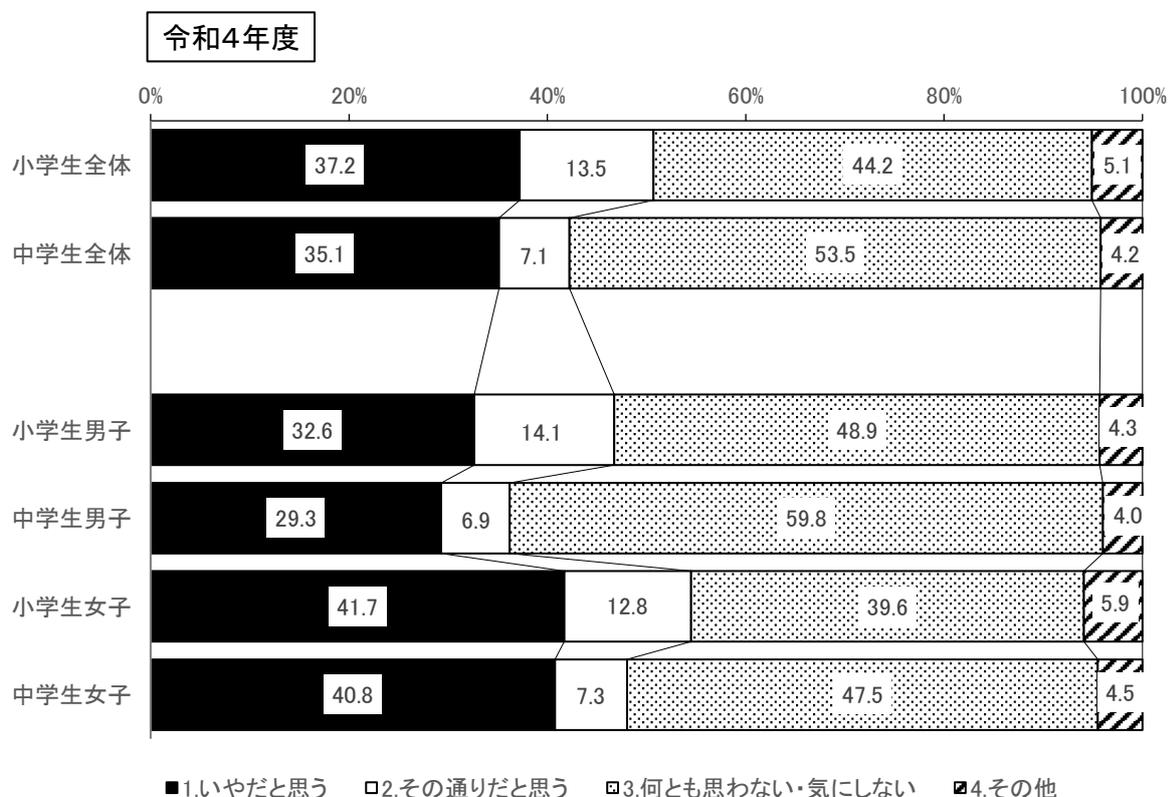
対処法2： 相手の表情や態度の変化など「サイン」に気づく

対処法3： 自分のモノの見方のクセや、思考のクセに気づく



気づくことで、傷つく人が少しでも減るといいね。

【問 4】 あなたは、大人から「男らしくしなさい・男にくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われたらどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。



- ・「何とも思わない・気にしない」が、小学生全体で 44.2%、中学生全体で 53.5%と最も多かった。小学生の「何とも思わない・気にしない」は男子が 48.9%なのに対し、女子は 39.6%であり、9.3 ポイントの差がついている。
- ・小学生女子の 41.7%は「いやだと思う」と回答しており、男子より女子の方が不快感を持っていることがわかる。
- ・中学生も同様の傾向が見られ、「何とも思わない・気にしない」は男子が 59.8%、女子が 47.5%で 12.3 ポイントの差があり、中学生の女子の 40.8%が「いやだと思う」と感じている。
- ・前回と比較すると、「いやだと思う」は小学生女子が 38.8%から 2.9 ポイント増加、中学生女子が 32.7%から 8.1 ポイント増加している。
- ・「その通りだと思う」と感じているのは、小学生全体が 20.8%から 13.5%で 7.3 ポイント減少、中学生全体が 10.9%から 7.1%で 3.8 ポイント減少している。

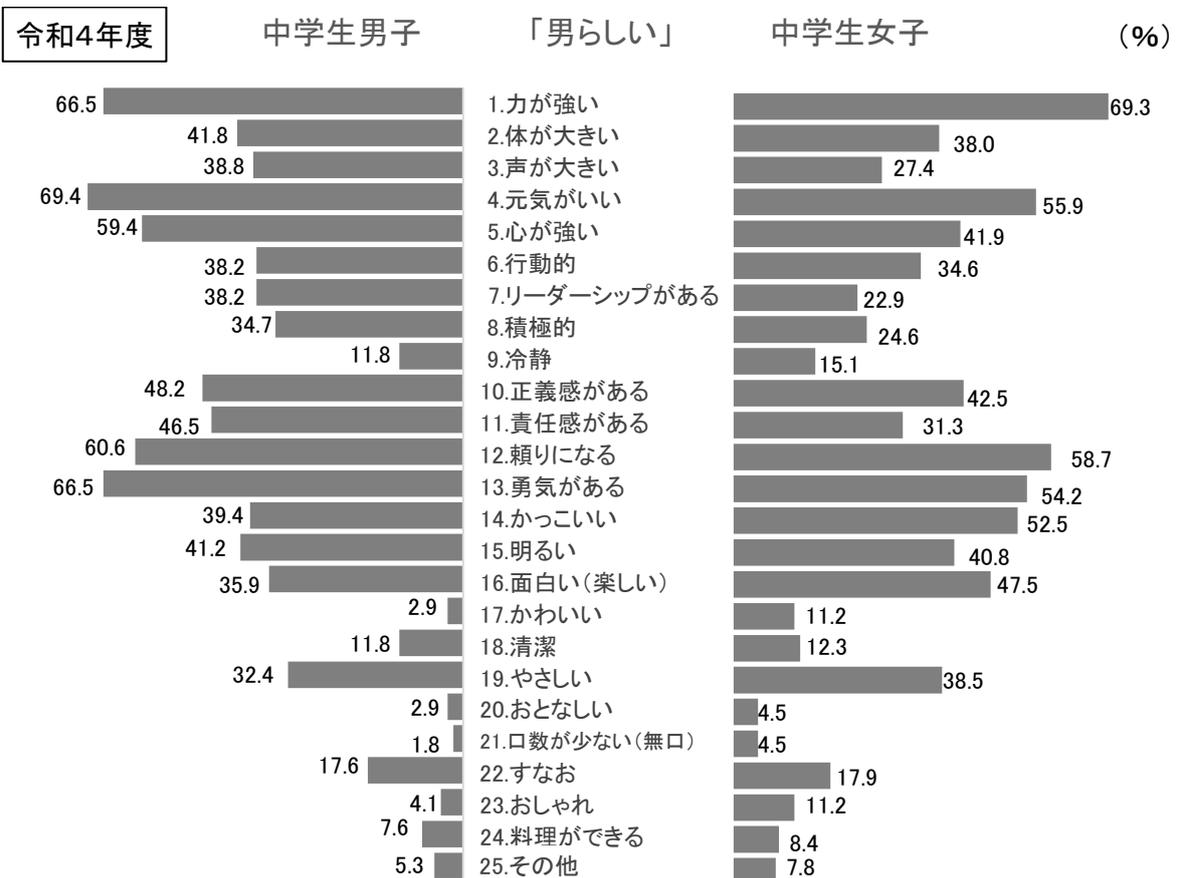
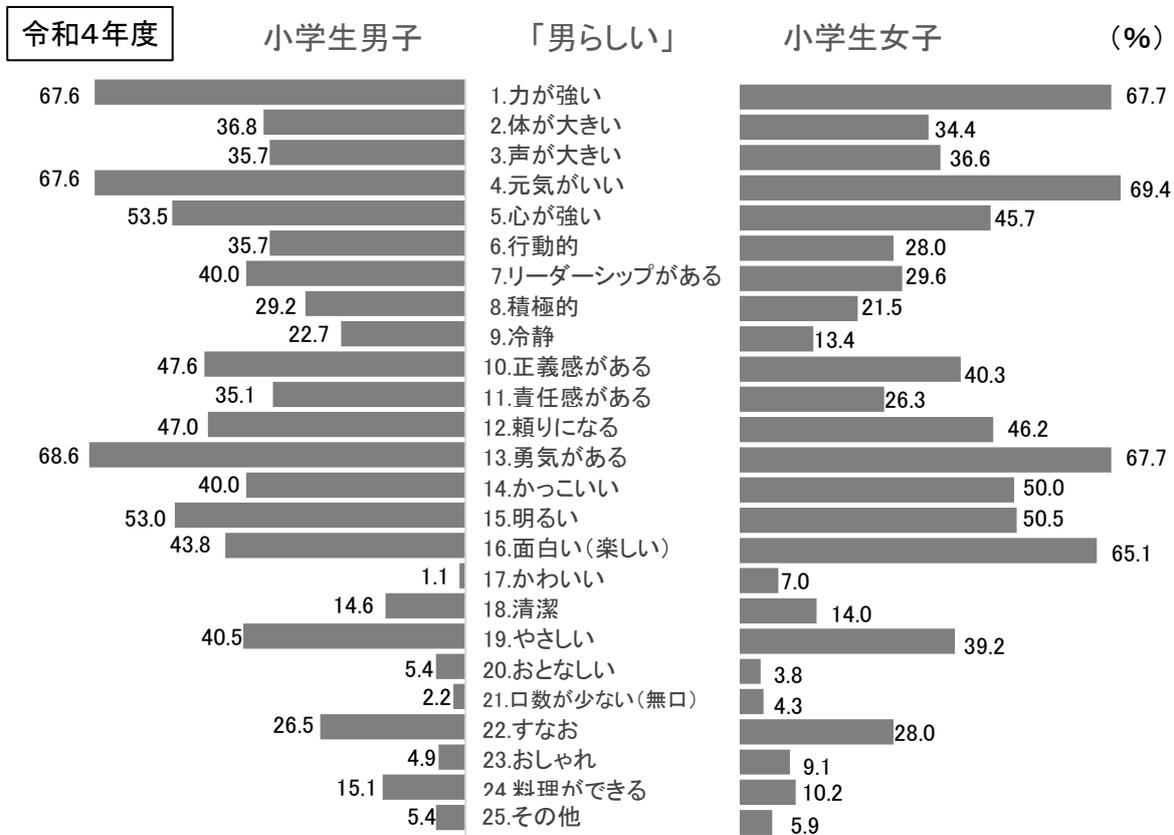
「その通りだと思う」と受け入れるのではなく、「いやだと思う」と声を上げられる環境になってきているのだと感じた。

「4.その他」の自由記載を見ると、気にしない人、ありのままでいいと思う人がいる一方で、大人の何気ない言動で怒りの感情を抱く人、悲しい気持ちになる人がいるので、周囲の大人は気をつけてほしいね。



<4 「男らしい」「女らしい」について>

【問5】 あなたが考える「男らしい」とは？ あてはまると思うものすべてに○をつけてください。



<一覧表>

令和4年度「男らしい」

項目	人数(人)・割合(%)											
	小学生男子 (185人)		中学生男子 (170人)		小学生女子 (186人)		中学生女子 (179人)		小学生合計 (371人)		中学生合計 (349人)	
	人数	割合										
1.力が強い	125	67.6	113	66.5	126	67.7	124	69.3	251	67.7	237	67.9
2.体が大きい	68	36.8	71	41.8	64	34.4	68	38.0	132	35.6	139	39.8
3.声が大きい	66	35.7	66	38.8	68	36.6	49	27.4	134	36.1	115	33.0
4.元気がいい	125	67.6	118	69.4	129	69.4	100	55.9	254	68.5	218	62.5
5.心が強い	99	53.5	101	59.4	85	45.7	75	41.9	184	49.6	176	50.4
6.行動的	66	35.7	65	38.2	52	28.0	62	34.6	118	31.8	127	36.4
7.リーダーシップがある	74	40.0	65	38.2	55	29.6	41	22.9	129	34.8	106	30.4
8.積極的	54	29.2	59	34.7	40	21.5	44	24.6	94	25.3	103	29.5
9.冷静	42	22.7	20	11.8	25	13.4	27	15.1	67	18.1	47	13.5
10.正義感がある	88	47.6	82	48.2	75	40.3	76	42.5	163	43.9	158	45.3
11.責任感がある	65	35.1	79	46.5	49	26.3	56	31.3	114	30.7	135	38.7
12.頼りになる	87	47.0	103	60.6	86	46.2	105	58.7	173	46.6	208	59.6
13.勇気がある	127	68.6	113	66.5	126	67.7	97	54.2	253	68.2	210	60.2
14.カッコいい	74	40.0	67	39.4	93	50.0	94	52.5	167	45.0	161	46.1
15.明るい	98	53.0	70	41.2	94	50.5	73	40.8	192	51.8	143	41.0
16.面白い(楽しい)	81	43.8	61	35.9	121	65.1	85	47.5	202	54.4	146	41.8
17.かわいい	2	1.1	5	2.9	13	7.0	20	11.2	15	4.0	25	7.2
18.清潔	27	14.6	20	11.8	26	14.0	22	12.3	53	14.3	42	12.0
19.やさしい	75	40.5	55	32.4	73	39.2	69	38.5	148	39.9	124	35.5
20.おとなしい	10	5.4	5	2.9	7	3.8	8	4.5	17	4.6	13	3.7
21.口数が少ない(無口)	4	2.2	3	1.8	8	4.3	8	4.5	12	3.2	11	3.2
22.すなお	49	26.5	30	17.6	52	28.0	32	17.9	101	27.2	62	17.8
23.おしゃれ	9	4.9	7	4.1	17	9.1	20	11.2	26	7.0	27	7.7
24.料理ができる	28	15.1	13	7.6	19	10.2	15	8.4	47	12.7	28	8.0
25.その他	10	5.4	9	5.3	11	5.9	14	7.8	21	5.7	23	6.6

※濃色部は50%以上の項目

令和元年度「男らしい」

項目	人数(人)・割合(%)											
	小学生男子 (197人)		中学生男子 (169人)		小学生女子 (224人)		中学生女子 (171人)		小学生合計 (421人)		中学生合計 (340人)	
	人数	割合										
1.力が強い	128	65.0	117	69.2	138	61.6	120	70.2	266	63.2	237	69.7
2.体が大きい	75	38.1	84	49.7	62	27.7	70	40.9	137	32.5	154	45.3
3.声が大きい	89	45.2	70	41.4	89	39.7	61	35.7	178	42.3	131	38.5
4.元気がいい	156	79.2	104	61.5	158	70.5	109	63.7	314	74.6	213	62.6
5.心が強い	127	64.5	98	58.0	112	50.0	87	50.9	239	56.8	185	54.4
6.行動的	75	38.1	58	34.3	55	24.6	64	37.4	130	30.9	122	35.9
7.リーダーシップがある	87	44.2	71	42.0	81	36.2	79	46.2	168	39.9	150	44.1
8.積極的	65	33.0	63	37.3	69	30.8	62	36.3	134	31.8	125	36.8
9.冷静	56	28.4	25	14.8	33	14.7	30	17.5	89	21.1	55	16.2
10.正義感がある	95	48.2	83	49.1	85	37.9	87	50.9	180	42.8	170	50.0
11.責任感がある	81	41.1	84	49.7	62	27.7	67	39.2	143	34.0	151	44.4
12.頼りになる	105	53.3	105	62.1	101	45.1	105	61.4	206	48.9	210	61.8
13.勇気がある	159	80.7	100	59.2	157	70.1	109	63.7	316	75.1	209	61.5
14.カッコいい	87	44.2	64	37.9	100	44.6	65	38.0	187	44.4	129	37.9
15.明るい	98	49.7	63	37.3	96	42.9	70	40.9	194	46.1	133	39.1
16.面白い(楽しい)	80	40.6	62	36.7	122	54.5	86	50.3	202	48.0	148	43.5
17.かわいい	5	2.5	6	3.6	4	1.8	4	2.3	9	2.1	10	2.9
18.清潔	34	17.3	25	14.8	40	17.9	29	17.0	74	17.6	54	15.9
19.やさしい	82	41.6	58	34.3	78	34.8	55	32.2	160	38.0	113	33.2
20.おとなしい	15	7.6	10	5.9	9	4.0	7	4.1	24	5.7	17	5.0
21.口数が少ない(無口)	11	5.6	4	2.4	7	3.1	4	2.3	18	4.3	8	2.4
22.すなお	43	21.8	25	14.8	46	20.5	33	19.3	89	21.1	58	17.1
23.おしゃれ	12	6.1	10	5.9	12	5.4	12	7.0	24	5.7	22	6.5
24.料理ができる	46	23.4	12	7.1	36	16.1	13	7.6	82	19.5	25	7.4
25.その他	5	2.5	9	5.3	10	4.5	6	3.5	15	3.6	15	4.4

※濃色部は50%以上の項目

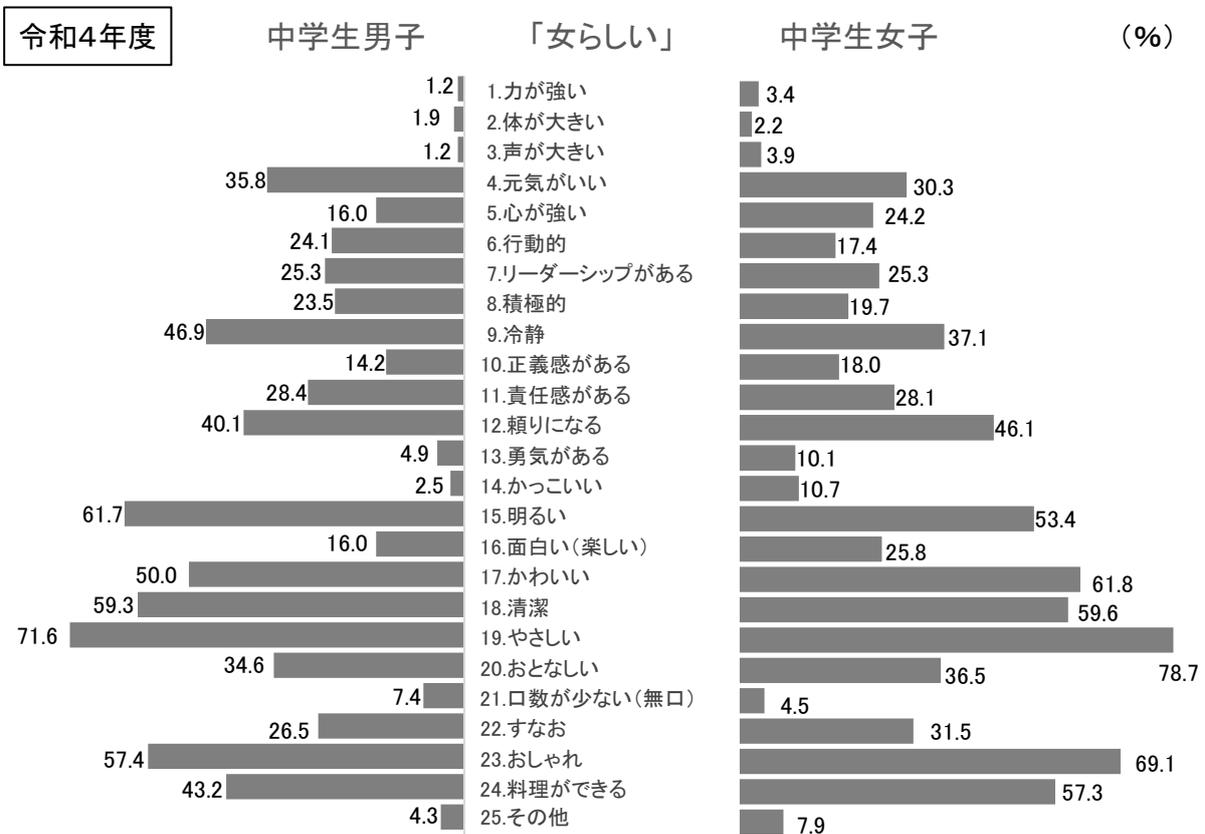
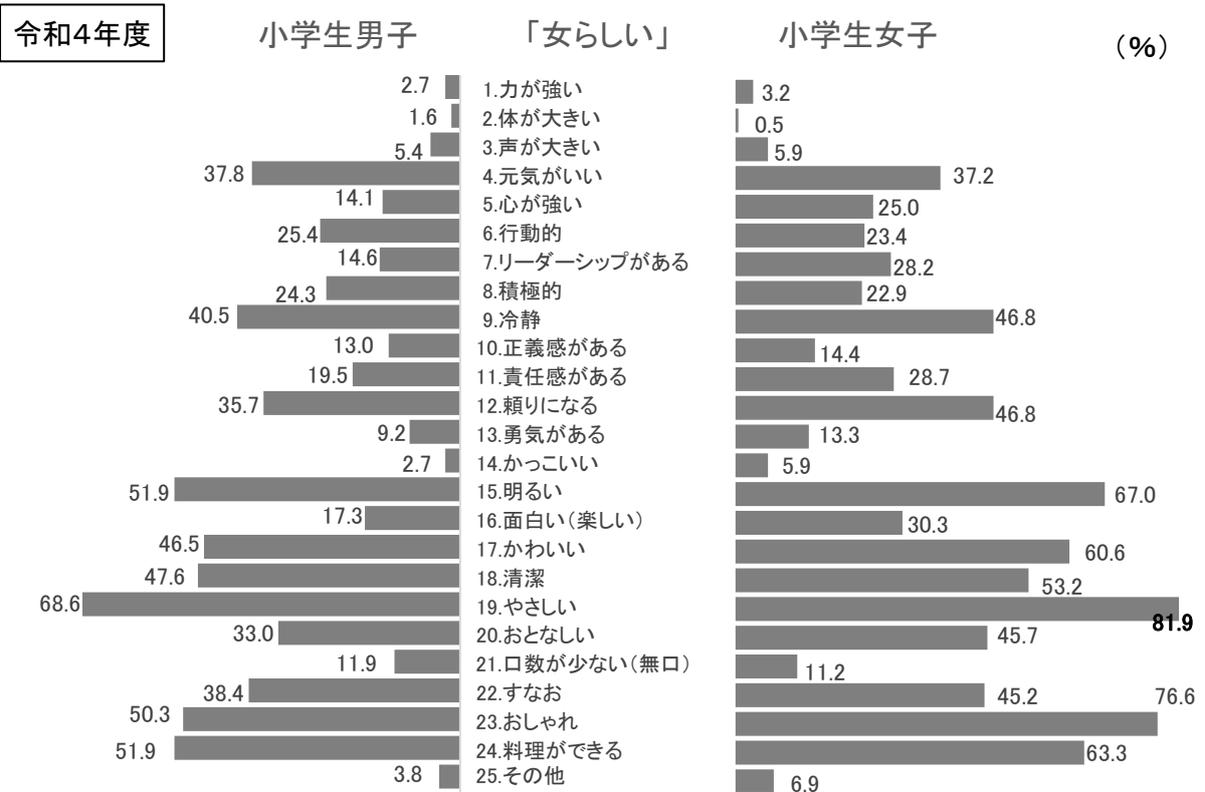
- ・前回と比較すると、「勇気がある」が、小学生男子では 80.7%から 68.6%で 12.1 ポイント減、小学生女子では 70.1%から 67.7%で 2.4 ポイント減とどちらも減少している。
- ・「頼りになる」と回答した中学生女子は 61.4%から 58.7%で 2.7 ポイント減少している。

- ・小学生全体、中学生全体とも「力が強い」「元気がいい」「勇気がある」「頼りになる」「心が強い」が「男らしい」イメージだと考えている。
- ・体格など一般的なイメージで、「力が強い」「元気がいい」などを選んでいる可能性がある。
- ・小学生女子、中学生女子とも、「かっこいい」が上位にきていて、まだ低率ではあるものの、「かわいい」が増えている。
- ・女子の男子に対するイメージが多様になってきているように感じる。

「男らしい=頼りになる」というイメージは必ずしもポジティブなものではなく、「男だから働いて家族を支えなければいけない」「男のくせに虫も触れないなんて頼りにならない」といったネガティブなアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）を作り出す場合もあるんじゃないかなあ。このようなイメージに苦しむ男性も少なくないと思うよ。



【問 6】 あなたが考える「女らしい」とは？ あてはまると思うものすべてに○をつけてください。



<一覧表>

令和4年度「女らしい」

項目	人数(人)・割合(%)											
	小学生男子 (185人)		中学生男子 (162人)		小学生女子 (188人)		中学生女子 (178人)		小学生合計 (373人)		中学生合計 (340人)	
	人数	割合										
1.力が強い	5	2.7	2	1.2	6	3.2	6	3.4	11	2.9	8	2.4
2.体が大きい	3	1.6	3	1.9	1	0.5	4	2.2	4	1.1	7	2.1
3.声大きい	10	5.4	2	1.2	11	5.9	7	3.9	21	5.6	9	2.6
4.元気がいい	70	37.8	58	35.8	70	37.2	54	30.3	140	37.5	112	32.9
5.心が強い	26	14.1	26	16.0	47	25.0	43	24.2	73	19.6	69	20.3
6.行動的	47	25.4	39	24.1	44	23.4	31	17.4	91	24.4	70	20.6
7.リーダーシップがある	27	14.6	41	25.3	53	28.2	45	25.3	80	21.4	86	25.3
8.積極的	45	24.3	38	23.5	43	22.9	35	19.7	88	23.6	73	21.5
9.冷静	75	40.5	76	46.9	88	46.8	66	37.1	163	43.7	142	41.8
10.正義感がある	24	13.0	23	14.2	27	14.4	32	18.0	51	13.7	55	16.2
11.責任感がある	36	19.5	46	28.4	54	28.7	50	28.1	90	24.1	96	28.2
12.頼りになる	66	35.7	65	40.1	88	46.8	82	46.1	154	41.3	147	43.2
13.勇気がある	17	9.2	8	4.9	25	13.3	18	10.1	42	11.3	26	7.6
14.かっこいい	5	2.7	4	2.5	11	5.9	19	10.7	16	4.3	23	6.8
15.明るい	96	51.9	100	61.7	126	67.0	95	53.4	222	59.5	195	57.4
16.面白い(楽しい)	32	17.3	26	16.0	57	30.3	46	25.8	89	23.9	72	21.2
17.かわいい	86	46.5	81	50.0	114	60.6	110	61.8	200	53.6	191	56.2
18.清潔	88	47.6	96	59.3	100	53.2	106	59.6	188	50.4	202	59.4
19.やさしい	127	68.6	116	71.6	154	81.9	140	78.7	281	75.3	256	75.3
20.おとなしい	61	33.0	56	34.6	86	45.7	65	36.5	147	39.4	121	35.6
21.口数が少ない(無口)	22	11.9	12	7.4	21	11.2	8	4.5	43	11.5	20	5.9
22.すなお	71	38.4	43	26.5	85	45.2	56	31.5	156	41.8	99	29.1
23.おしゃれ	93	50.3	93	57.4	144	76.6	123	69.1	237	63.5	216	63.5
24.料理ができる	96	51.9	70	43.2	119	63.3	102	57.3	215	57.6	172	50.6
25.その他	7	3.8	7	4.3	13	6.9	14	7.9	20	5.4	21	6.2

※濃色部は50%以上の項目

令和元年度「女らしい」

項目	人数(人)・割合(%)											
	小学生男子 (197人)		中学生男子 (169人)		小学生女子 (224人)		中学生女子 (171人)		小学生合計 (421人)		中学生合計 (340人)	
	人数	割合										
1.力が強い	6	3.0	2	1.2	9	4.0	4	2.3	15	3.6	6	1.8
2.体が大きい	4	2.0	2	1.2	2	0.9	3	1.8	6	1.4	5	1.5
3.声大きい	11	5.6	8	4.7	8	3.6	6	3.5	19	4.5	14	4.1
4.元気がいい	58	29.4	56	33.1	75	33.5	53	31.0	133	31.6	109	32.1
5.心が強い	33	16.8	29	17.2	59	26.3	35	20.5	92	21.9	64	18.8
6.行動的	50	25.4	41	24.3	63	28.1	39	22.8	113	26.8	80	23.5
7.リーダーシップがある	30	15.2	40	23.7	64	28.6	54	31.6	94	22.3	94	27.6
8.積極的	50	25.4	37	21.9	55	24.6	47	27.5	105	24.9	84	24.7
9.冷静	99	50.3	73	43.2	126	56.3	76	44.4	225	53.4	149	43.8
10.正義感がある	26	13.2	32	18.9	37	16.5	33	19.3	63	15.0	65	19.1
11.責任感がある	55	27.9	51	30.2	70	31.3	63	36.8	125	29.7	114	33.5
12.頼りになる	67	34.0	55	32.5	108	48.2	94	55.0	175	41.6	149	43.8
13.勇気がある	19	9.6	12	7.1	34	15.2	17	9.9	53	12.6	29	8.5
14.かっこいい	4	2.0	3	1.8	7	3.1	9	5.3	11	2.6	12	3.5
15.明るい	118	59.9	86	50.9	158	70.5	106	62.0	276	65.6	192	56.5
16.面白い(楽しい)	31	15.7	35	20.7	57	24.4	38	22.2	88	20.9	73	21.5
17.かわいい	86	43.7	83	49.1	131	58.5	96	56.1	217	51.5	179	52.6
18.清潔	98	49.7	99	58.6	128	57.1	111	64.9	226	53.7	210	61.8
19.やさしい	139	70.6	114	67.5	185	82.6	138	80.7	324	77.0	252	74.1
20.おとなしい	89	45.2	58	34.3	91	40.6	74	43.3	180	42.8	132	38.8
21.口数が少ない(無口)	27	13.7	15	8.9	30	13.4	11	6.4	57	13.5	26	7.6
22.すなお	71	36.0	44	26.0	88	39.3	61	35.7	159	37.8	105	30.9
23.おしゃれ	94	47.7	80	47.3	142	63.4	108	63.2	236	56.1	188	55.3
24.料理ができる	111	56.3	65	38.5	149	66.5	103	60.2	260	61.8	168	49.4
25.その他	4	2.0	10	5.9	8	3.6	5	2.9	12	2.9	15	4.4

※濃色部は50%以上の項目

- ・「料理ができる」が、小学生全体では 57.6%だったが中学生全体では 50.6%となっており、7.0 ポイント少ない。
- ・「料理ができる」は、前回調査では小学生全体で 61.8%だったことから、前回の小学生が中学生になるまでの 3 年間で 11.2 ポイント減少していることが分かる。

- ・小学生全体では「やさしい」「おしゃれ」「明るい」「料理ができる」が「女らしい」イメージだと考えている。中学生全体では「やさしい」「おしゃれ」「清潔」「明るい」が「女らしい」イメージだと考えている。
- ・調理実習などを通して性別役割分業に対する固定概念が変化した可能性がある。
- ・3 世代家族では祖父よりも祖母が食事を作る機会が多いのを見て、「女性 = 料理」のイメージを持つ人がいるのだろうか？
- ・中学生男子で、「冷静」「頼りになる」が上位にきているが、女子がリーダーになる機会が多く、それを見ているからではないか。

性別ごとのイメージにとらわれず、一人ひとりが自分らしくのびのびと個性を発揮できる世の中になるといいね。



< 5 家庭における性別役割分担意識 >

【問 7】 あなたは、家の中でどのようなお手伝いをしますか。あてはまる番号全部に○をつけてください。何もしない場合は○をつけしないでください。

(%)

令和4年度	小学生男子	中学生男子	小学生女子	中学生女子	小学生全体	中学生全体
1.食事のしたく・あとかたづけ	54.6	63.2	65.1	70.6	59.9	66.9
2.食事づくり	17.8	18.4	30.7	28.9	24.3	23.7
3.そうじ	31.4	36.8	38.1	41.1	34.8	39.0
4.洗たく	21.1	28.2	30.2	31.1	25.7	29.7
5.お風呂あらい	51.9	46.6	52.9	45.0	52.4	45.8
6.買い物	19.5	20.1	23.8	25.0	21.7	22.6
7.ゴミ出し	36.8	40.8	34.9	30.6	35.8	35.6
8.きょうだいの世話(一緒に遊ぶ)	30.8	19.0	38.6	33.3	34.8	26.3
9.ペットの世話や花の水やり	30.8	30.5	46.6	40.6	38.8	35.6
10.その他	9.2	2.9	10.1	5.6	9.6	4.2
何もしていない	5.9	4.6	2.1	1.7	4.0	3.1
児童・生徒数	185人	174人	189人	180人	374人	354人

小学生男子 一人平均 3.0種類 (%)

1位	食事のしたく・あとかたづけ	54.6
2位	お風呂あらい	51.9
3位	ゴミ出し	36.8
4位	そうじ	31.4
5位	きょうだいの世話(一緒に遊ぶ)	30.8
5位	ペットの世話や花の水やり	30.8

中学生男子 一人平均 3.1種類 (%)

1位	食事のしたく・あとかたづけ	63.2
2位	お風呂あらい	46.6
3位	ゴミ出し	40.8
4位	そうじ	36.8
5位	ペットの世話や花の水やり	30.5

小学生女子 一人平均 3.7種類 (%)

1位	食事のしたく・あとかたづけ	65.1
2位	お風呂あらい	52.9
3位	ペットの世話や花の水やり	46.6
4位	きょうだいの世話(一緒に遊ぶ)	38.6
5位	そうじ	38.1

中学生女子 一人平均 3.5種類 (%)

1位	食事のしたく・あとかたづけ	70.6
2位	お風呂あらい	45.0
3位	そうじ	41.1
4位	ペットの世話や花の水やり	40.6
5位	きょうだいの世話(一緒に遊ぶ)	33.3

(%)

令和元年度	小学生男子	中学生男子	小学生女子	中学生女子	小学生全体	中学生全体
1.食事のしたく	53.8	41.4	64.3	49.7	59.4	45.6
2.食事のあとかたづけ	39.1	48.5	61.6	59.6	51.1	54.1
3.そうじ	40.6	30.8	42.0	38.0	41.3	34.4
4.洗たく	20.3	20.1	28.6	22.8	24.7	21.5
5.お風呂あらい	49.2	47.3	45.5	40.4	47.3	43.8
6.買い物	19.8	17.8	27.7	22.2	24.0	20.0
7.ゴミ出し	40.1	35.5	37.1	27.5	38.5	31.5
8.きょうだいの世話	23.4	17.8	31.7	23.4	27.8	20.6
9.ペットの世話や花の水やり	25.4	22.5	39.7	26.3	33.0	24.4
10.家の仕事の手伝い	28.9	19.5	38.4	19.9	34.0	19.7
11.その他	5.1	2.4	5.8	1.2	5.5	1.8
何もしていない	5.1	9.5	1.8	2.9	3.3	6.2
児童・生徒数	197人	169人	224人	171人	421人	340人

小学生男子 一人平均 3.5種類 (%)

1位	食事のしたく	53.8
2位	お風呂あらい	49.2
3位	そうじ	40.6
4位	ゴミ出し	40.1
5位	食事のあとかたづけ	39.1

中学生男子 一人平均 3.0種類 (%)

1位	食事のあとかたづけ	48.5
2位	お風呂あらい	47.3
3位	食事のしたく	41.4
4位	ゴミ出し	35.5
5位	そうじ	30.8

小学生女子 一人平均 4.2種類 (%)

1位	食事のしたく	64.3
2位	食事のあとかたづけ	61.6
3位	お風呂あらい	45.5
4位	そうじ	42.0
5位	ペットの世話や花の水やり	39.7

中学生女子 一人平均 3.3種類 (%)

1位	食事のあとかたづけ	59.6
2位	食事のしたく	49.7
3位	お風呂あらい	40.4
4位	そうじ	38.0
5位	ゴミ出し	27.5

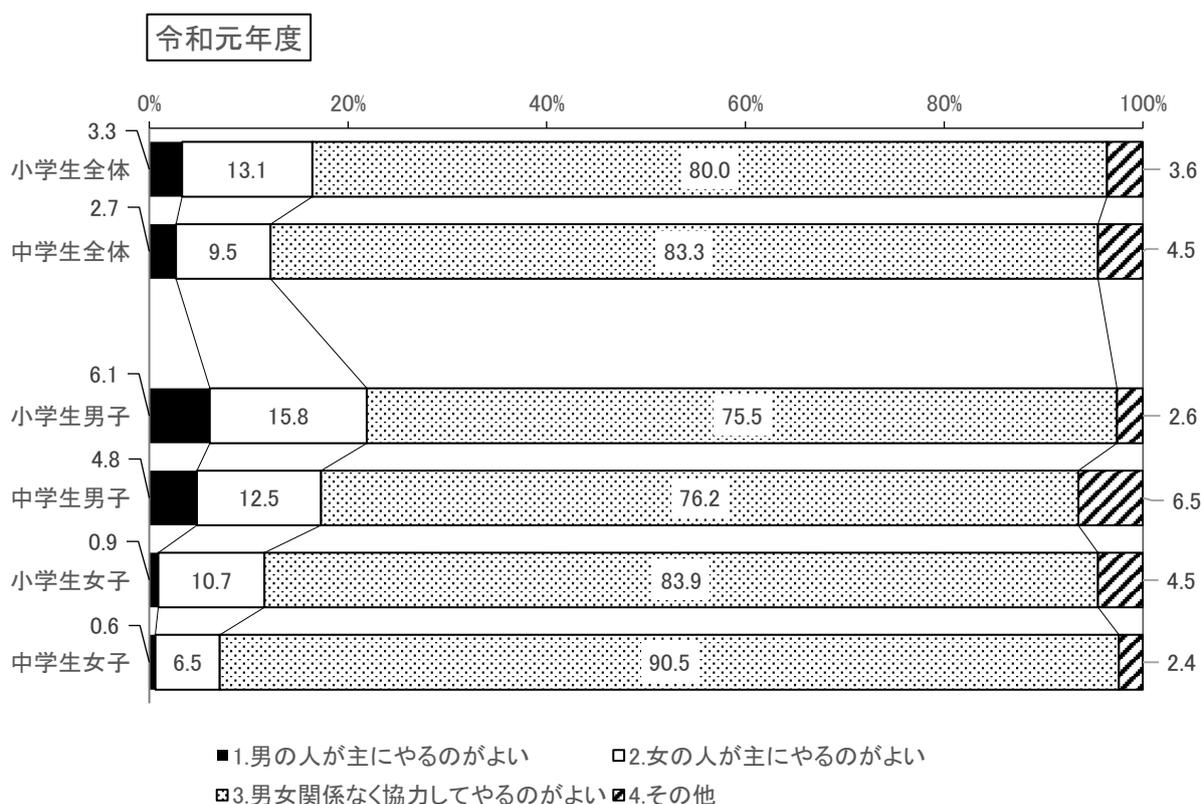
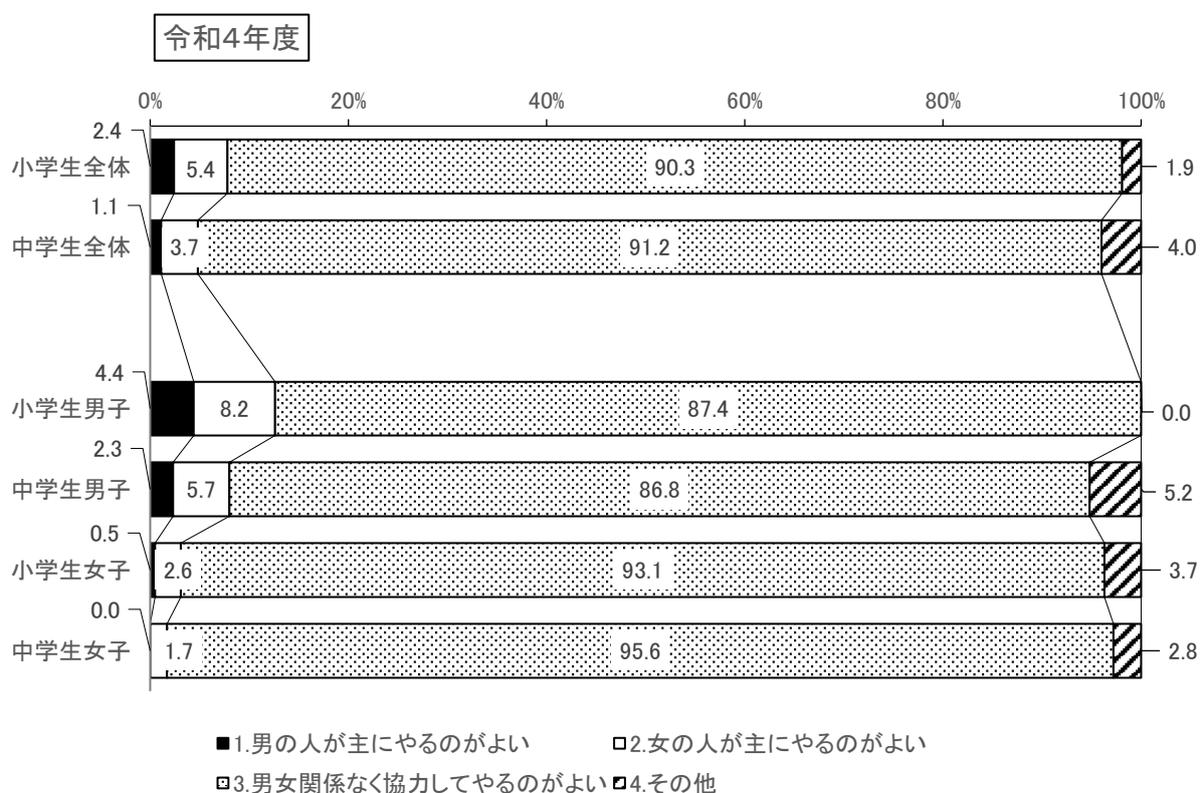
- ・ 前回は、「食事のしたく」と「食事のあとかたづけ」を分けていたが、今回は一つの項目としてまとめ、「食事づくり」を新たな項目として追加した。また、今回は、「家の仕事の手伝い」を項目に入れていない。
- ・ 「食事のしたく・あとかたづけ」「お風呂あらい」「そうじ」「ゴミ出し」は前回の順位とあまり変わらない。
- ・ 中学生男子は前回の「食事のしたく」41.4%、「食事のあとかたづけ」48.5%から、今回の両方合わせた63.2%と大きく増加している。
- ・ 中学生女子についても前回の「食事のしたく」49.7%、「食事のあとかたづけ」59.6%から、今回の両方合わせた70.6%と大きく増加している。
- ・ 「ペットの世話や花の水やり」が小中学生男女全ての5位までに入っている。「きょうだいの世話」が小学生女子の4位、中学生女子の5位に入っている。
- ・ 一人平均のお手伝いの種類数について前回と比較すると、小学生が減っている。
- ・ 「10.その他」の記載としては、「シャッター・カーテン・雨戸の開閉」、「新聞・郵便物をもってくる」、「靴並べ」、「布団敷き」などが見られた。

- ・ 前回、「何もしていない」が中学生全体で6.2%だったが、今回3.1%と3.1ポイント減少している。自発的な手伝いの結果が「食事のしたく・あとかたづけ」の増加に反映されているのではないだろうか。
- ・ 「ペットの世話や花の水やり」や「きょうだいの世話」が5位以内に入ってきたことに注目したい。
- ・ コロナ禍で家にいる時間が増えたことにより、自分の時間に余裕が出来たのだろうか。

女子より男子の方が「何もしない」人が多いぞ。もっとお手伝いしよう。



【問 8】 あなたは家の中で、食事のしたくやそうじ、洗たくのような家事は、誰がするのが一番よいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。



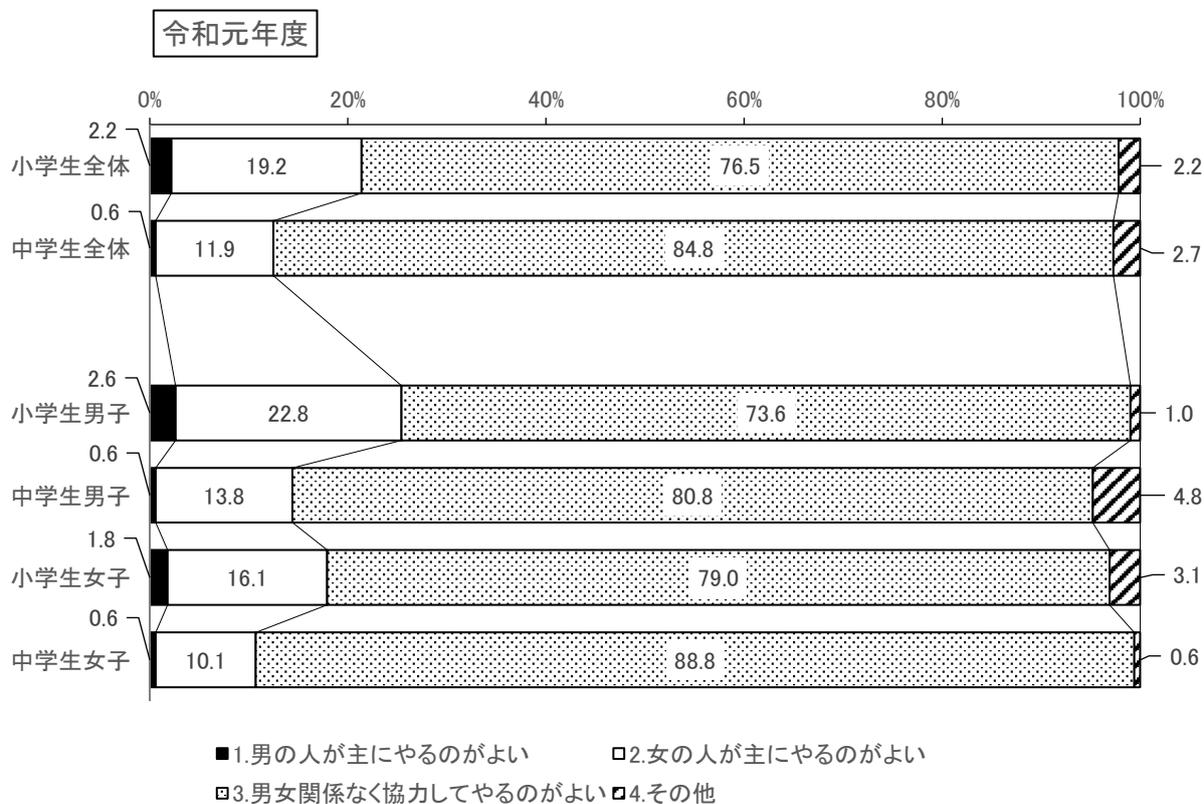
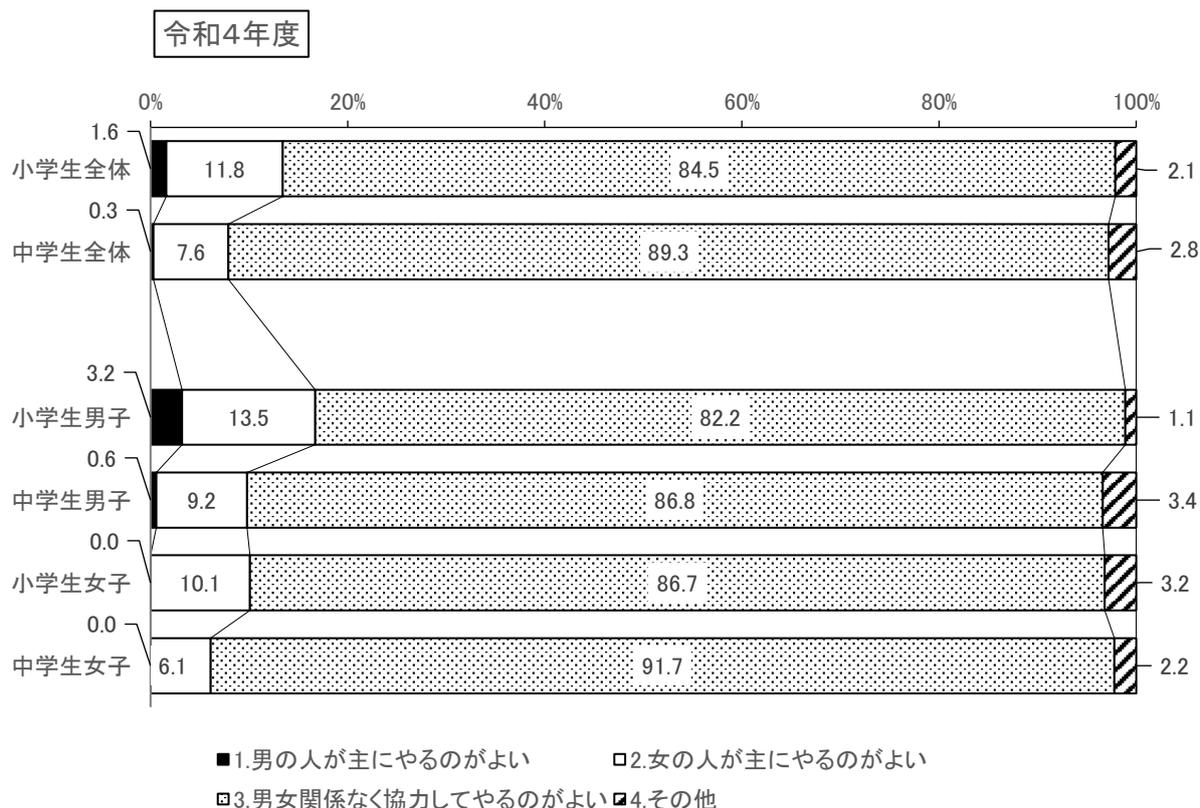
- ・前回と同様に、「男女関係なく協力してやるのがよい」が小学生全体で 90.3%、中学生全体で 91.2%と圧倒的割合を占めている。
- ・女子においては、小学生が前回 83.9%から今回 93.1%で 9.2 ポイント増、中学生が前回 90.5%から今回 95.6%で 5.1 ポイント増となっている。
- ・「4.その他」の記載では、「その時時間のある人／手の空いている人」、「できる人／得意な人」のほか、「家庭の事情できめるべき」といった声があった。

- ・前回よりも「男女関係なく協力してやるのがよい」の考え方がほぼ全体に浸透しているようだ。
- ・スーパーマーケット等での買い物客に男性の姿が多く見受けられるようになってきたことなどからも推察できるように、やれる人がやるという分担の考え方が家族の中にも定着しつつあるのかもしれない。
- ・教育の効果、情報（メディアでの扱い）の影響、共働き家庭の増加により家事の分担が不可欠になってきた、などが要因かもしれない。

コロナ禍のため、リモートワーク・テレワーク等で家事に参加しやすくなったのも一つの要因かもしれないね。



【問 9】 あなたは、子育ては誰がするのが一番よいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。



- ・今回、小中学生とも女子は「男の人が主にやるのがよい」が0.0%となった。
- ・「男の人と女の人が協力してやるのがよい」は、小学生女子が前回79.0%から今回86.7%と7.7ポイント増加し、小学生男子も前回73.6%から今回82.2%と8.6ポイントも増加している。
- ・中学生女子は「男の人と女の人が協力してやるのがよい」が91.7%と最も多く、大部分の子が「協力」を選んでいる。
- ・「4.その他」の記載では、「時と場合による」、「その家庭による」、「得意な人／できる人がやる」のほか、「子どもが安心する人」といった声があった。

- ・今回も「男の人と女の人が協力してやるのがよい」が大部分を占めている。
- ・特に、中学生女子の91.7%に注目したい。
- ・子育てに男の人でも積極的に関わってほしいという考え方が定着してきているようだ。
- ・「男の人と女の人が協力してやるのがよい」の増加は、出産に父親が立ち会う光景が一般的になってきていること、男性の育児休暇を取得しやすくするなどの制度が整備しつつあること、などの社会情勢の変化も影響しているのではないか。

2022年4月以降、男性育休が義務化され、企業等も、対応できる環境作りに取り組んでいるんだね。



< 6 将来の職業 >

【問 10】 あなたは将来どのような仕事につきたいと思いますか。つきたいと思う仕事を次の（ ）の中に3つ以内で書いてください。

令和4年度		小学生男子		中学生男子		小学生女子		中学生女子	
順位									
1	スポーツ選手 (野球、サッカーなど)	61人 34.5%	スポーツ選手 (野球、サッカーなど)	39人 24.2%	マンガ家、 イラストレーター、 アニメプログラマー	31人 16.8%	保育園、 幼稚園の先生	30人 18.5%	
2	ユーチューバー、 チケットツーカー	26人 14.7%	ゲーム関係(ゲーム クリエイター、 ゲームプログラマー、 ゲームデザイナー)	26人 16.1%	美容関係(美容 師、理容師、 ネイル、エステ シヤン)	30人 16.2%	看護師、助産師な ど病院で働く人	27人 16.7%	
3	ゲーム関係(ゲーム クリエイター、プ ランナー、ゲー マー)	20人 11.3%	会社員、銀行員、 製造業	18人 11.2%	保育園、 幼稚園の先生	24人 13.0%	芸能、文化関係 (歌手、俳優、マス コミ、監督など)	26人 16.0%	
					ペット、動物関係 (ペットショップ、トリ マー)	24人 13.0%	美容関係(美容 師、理容師、ネ イルなど)	26人 16.0%	
4	会社員、製造業	16人 9.0%	自動車、機械な どのエンジニア	17人 10.6%	芸能、文化関係 (歌手、俳優、マス コミ、監督など)	23人 12.4%	学校の先生	13人 8.0%	
5	料理関係(栄養 士、シェフなど料理 をつくる人)	15人 8.5%	スポーツ関係(ト レーナー、インス トラクターなど)	13人 8.1%	食べ物屋さん (ケーキ屋さん、 パン屋さんなど)	22人 11.9%	ペット、動物関係 (ペットやさん、動 物の飼育、トリ マー、魚の飼育)	12人 7.4%	
			建築、土木関係 (建設業、大工な どの建物、道路、橋 などをつくる人)	13人 8.1%					
			料理関係(栄養 士、調理師、コック など料理をつくる 人)	13人 8.1%					
	わからない、 考慮中	3人 1.7%	わからない、 考慮中	4人 2.5%	わからない、 考慮中	2人 1.1%	わからない、 考慮中	6人 3.7%	
人数	177人		161人		185人		162人		

<p><男子に5人以上あって女子にない職業></p> <ul style="list-style-type: none"> ■小学生 1種類 ・自衛官 ■中学生 1種類 ・建築、土木関係 	<p><女子に5人以上あって男子にない職業></p> <ul style="list-style-type: none"> ■小学生 1種類 ・デザイナー ■中学生 5種類 ・保育園、幼稚園の先生 ・音楽関係 ・ファッションデザイナー等 ・ブライダル関係 ・ダンサー
---	---

令和元年度

順位	小学生男子		中学生男子		小学生女子		中学生女子	
1	スポーツ選手 (野球、サッカーなど)	58人 29.4%	スポーツ選手 (野球、サッカーなど)	23人 13.6%	ペット、動物関係 (ペットやさん、動物の飼育、トリマー、魚の飼育)	29人 12.9%	保育園、幼稚園の先生	39人 22.8%
2	会社員、銀行員、製造業	30人 15.2%	建築、土木関係 (建設業、大工などの建物、道路、橋などをつくる人)	18人 10.7%	看護師、助産師など病院で働く人	28人 12.5%	看護師、助産師など病院で働く人	38人 12.9%
3	料理関係(栄養士、調理師、コックなど料理をつくる人)	17人 8.6%	スポーツ関係(トレーナー、インストラクターなど)	17人 10.1%	保育園、幼稚園の先生	26人 11.6%	美容関係(美容師、理容師、ネイル、メイクなど)	22人 22.2%
4	学者(博士、研究者、科学者など)	13人 6.6%	会社員、銀行員、製造業	16人 9.5%	マンガ家、イラストレーター、アニメプログラマー	19人 8.5%	学校の先生	20人 12.9%
	建築、土木関係 (建設業、大工などの建物、道路、橋などをつくる人)	13人 6.6%						
	ゲームクリエイター	13人 6.6%						
	自動車、機械などのエンジニア	13人 6.6%						
	社長、経営者	13人 6.6%						
5	医師	11人 5.6%	学校の先生	13人 7.7%	医師	17人 7.6%	ペット、動物関係(ペットやさん、動物の飼育、トリマー、魚の飼育)	15人 11.7%
	警察官、刑事	11人 5.6%	自動車、機械などのエンジニア	13人 7.7%	学校の先生	17人 7.6%		
					パティシエ、パン職人	17人 7.6%		
わからない、考慮中	6人 3.0%	わからない、考慮中	1人 0.6%	わからない、考慮中	1人 0.4%	わからない、考慮中	0人 0.0%	
人数	197人		169人		224人		171人	

<p><男子に5人以上あって女子にない職業></p> <ul style="list-style-type: none"> ■小学生 2種類 <ul style="list-style-type: none"> ・社長、経営者 ・消防士、救急隊、レスキュー隊 ■中学生 2種類 <ul style="list-style-type: none"> ・建築、土木関係 ・自動車、機械などのエンジニア 	<p><女子に5人以上あって男子にない職業></p> <ul style="list-style-type: none"> ■小学生 6種類 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園の先生 ・パティシエ、パン職人 ・花屋さん ・ファッションデザイナー等 ・モデル ・作曲家、演奏家 ■中学生 3種類 <ul style="list-style-type: none"> ・パティシエ ・ファッションデザイナー等 ・デザイナー
--	--

- ・男子は、小中学校生ともに、1位に「スポーツ選手」が選ばれており、前回の1位と変わらなかったが、今回は、小学生男子の2位に「ユーチューバー、ティックトッカー」と新しい職業が選ばれている。
- ・ゲーム関係の職業も男子では小学生で3位、中学生で2位と上位に選ばれている。
- ・小学生女子の1位は、前回の「ペット屋さん」に代わり、「マンガ家、インストラクター、アニメプログラマー」となった。
- ・中学生女子についてみると、3位に「タレント、芸能人、マスコミ関係」が「美容、理容師」とともに同数で3位に入ったものの、1～5位まで前回調査と同じ職業が同じ順位で選ばれている。
- ・小学生男子で5人以上が選び、小学生女子が誰も選ばなかった職業は、自衛官であった。
- ・小学生女子で5人以上が選び、小学生男子が誰も選ばなかった職業は、デザイナーであった。
- ・中学生男子で5人以上が選び、中学生女子が誰も選ばなかった職業は、建築・土木関係であった。
- ・中学生女子で5人以上が選び、中学生男子が誰も選ばなかった職業は、保育園／幼稚園の先生、音楽関係、ファッションデザイナー等、ブライダル関係、ダンサーであった。

- ・ユーチューバー、ティックトッカー、ゲームクリエイター、プログラマーなど時代を反映した職業が、小中学生とも男子の上位に選ばれている。
- ・小中学生男子、小学生女子は1～5位の大部分が前回と入れ替わっているが、中学生女子の職業と順位が全く変わらなかったことに注目したい。

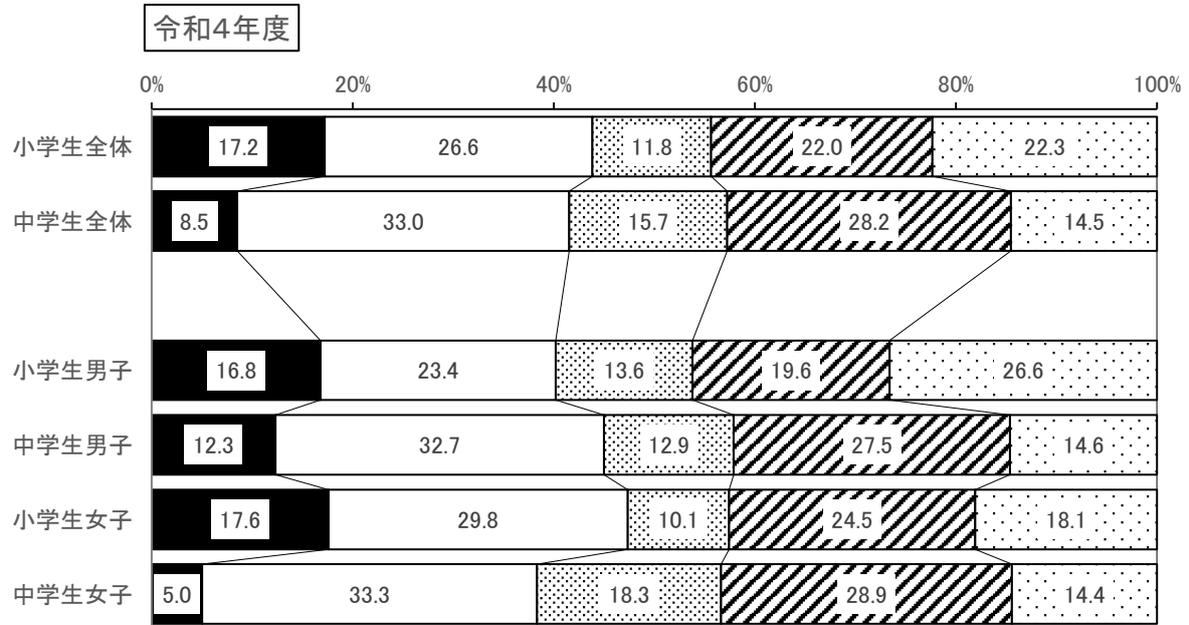
幼児の頃からインターネットなどで動画等に慣れ親しんでいることも影響しているのかな。



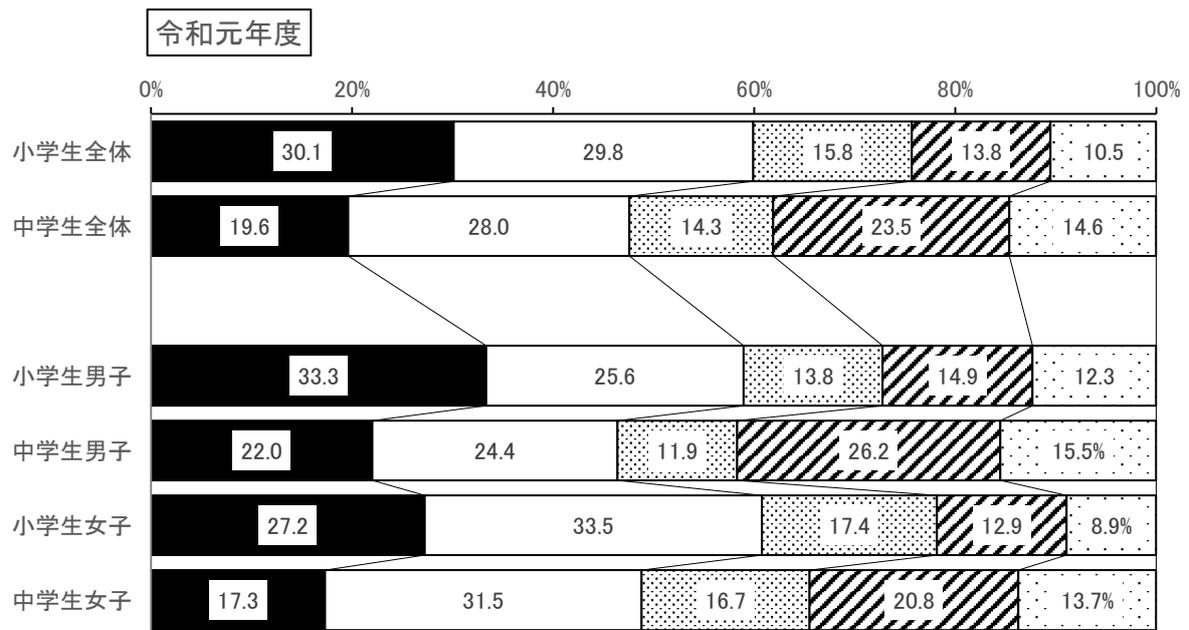
<7 学校における性差意識>

【問 11】 次のことについてどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

学校の係の中で男子向き・女子向きの係がある



■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □わからない



■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □わからない

- ・「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合せると、小学生全体で 43.8%、中学生全体では 41.5%で、小学生より中学生が 2.3 ポイント少ない。前回と比較すると、小学生全体で 16.1 ポイント減少、中学生全体で 6.1 ポイント減少となっている。
- ・男女別では『「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」』が小学生男子 40.2%、小学生女子 47.4%で、中学生男子は 45.0%、中学生女子 38.3%となっており、小学生は女子が男子より、中学生は男子が女子より係の違いを意識している。
- ・『「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」』について前回と比較すると、小学生男子は 18.7 ポイント減少、女子は 13.3 ポイント減少となり、中学生男子は 1.4 ポイント減少、女子は 10.5 ポイント減少となった。
- ・小学生で「わからない」が急増していることが特筆される。

- ・学校の男女の係向きの認識について、『「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」』が小中学生男女とも 50%を割り込み、性別による係意識は減少傾向となっている。
- ・前回より 『「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」』と『「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」』の差が縮まっていることから、小学生の「わからない」の増加は、男女差をあまり感じない結果なのかもしれない。

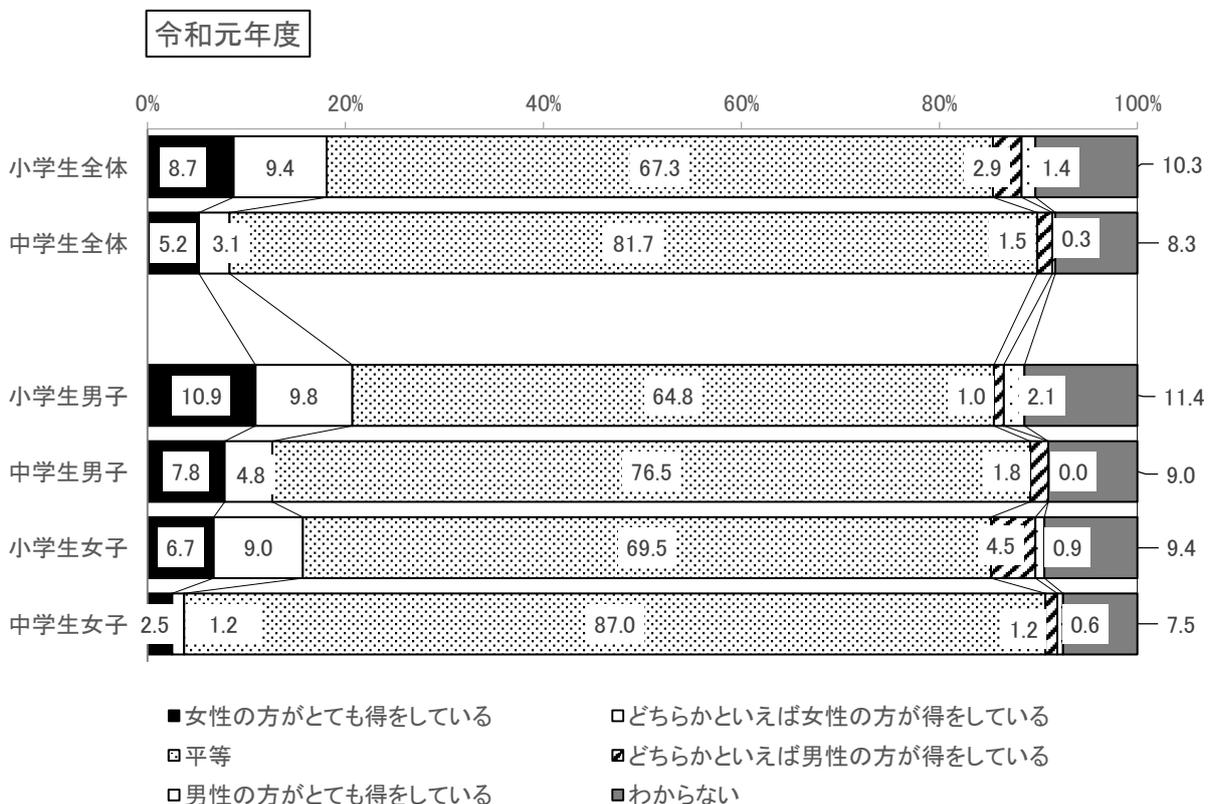
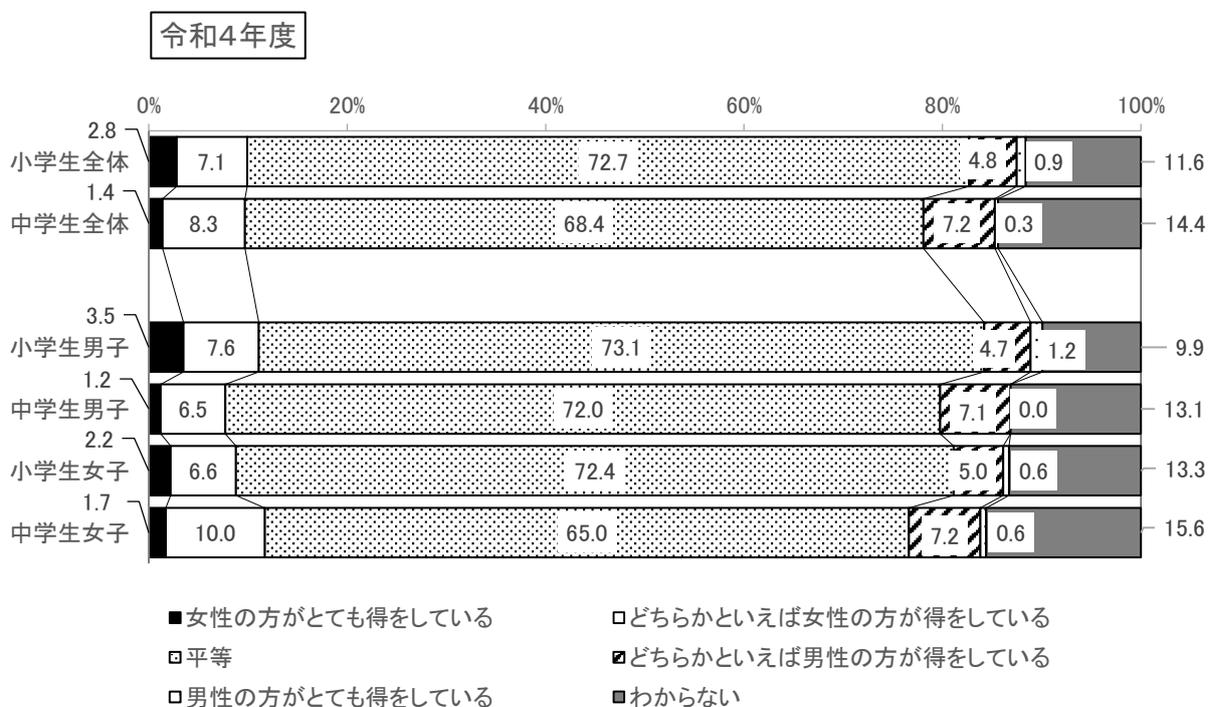
学校では、男女を意識しない係名を付ける（例えば、会社名のようにしたり、水やり係を園芸係と名付けたり）などの工夫をしていると聞いてるよ。



< 8 学校における性差意識 >

【問 12】 次の（１）～（３）について、学校生活において男女平等だと思いますか。あてはまる番号を１つ選んで○をつけてください。

（１）学級の係や役員を決める時



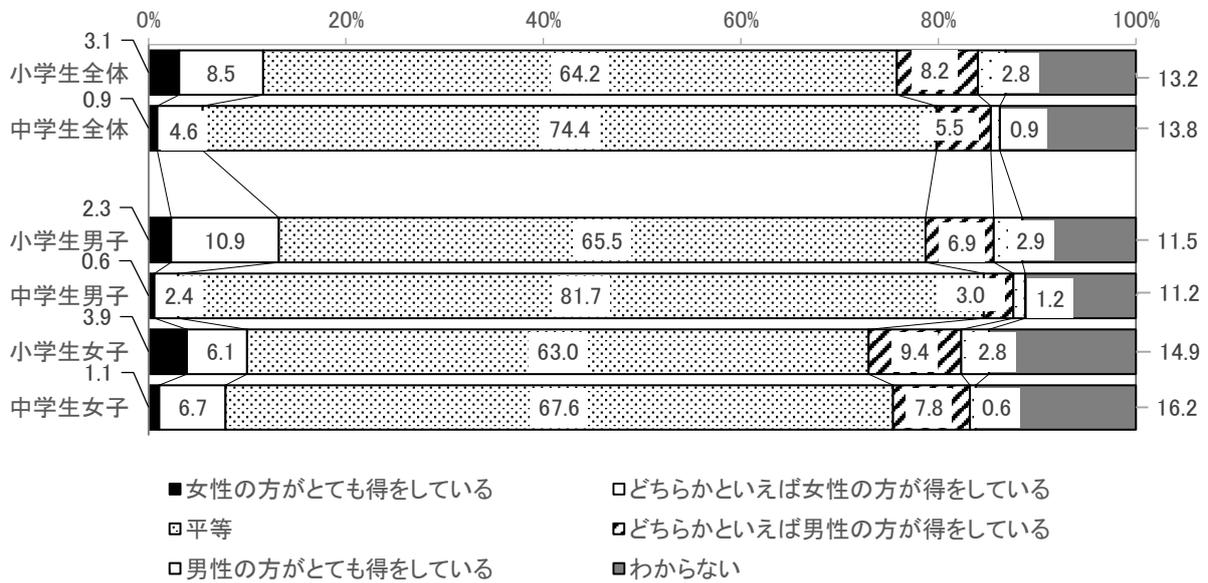
- ・「女性の方がとても得している」と「どちらかといえば女性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 9.9%、中学生全体で 9.7%となっている。前回と比較すると、小学生全体で 8.2 ポイント減少、中学生で 1.4 ポイント減少となっている。
- ・「男性の方がとても得している」と「どちらかといえば男性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 5.7%、中学生全体で 7.5%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 1.4 ポイント増加、中学生全体で 5.7 ポイント増加となっている。
- ・「平等」は、小学生男子 73.1%、小学生女子 72.4%となっており、中学生男子は 72.0%、中学生女子は 65.0%となっている。前回と比較すると、小学生男子 8.3 ポイント増加、小学生女子 2.9 ポイント増加となっており、中学生男子は 4.5 ポイント減少、中学生女子は 22.0 ポイント減少となっている。
- ・小学生男女、中学生男子とも 70%以上が「平等」と回答しているが、中学生女子のみ 65.0%となっている。

・「学級の係や役員になる事が得なのか、ならないことが得なのか」個々に考えが違うので比較が難しいが、男女平等の意識は中学生女子において前回対比で 22 ポイント減少しており、何か原因があるのだろうか。

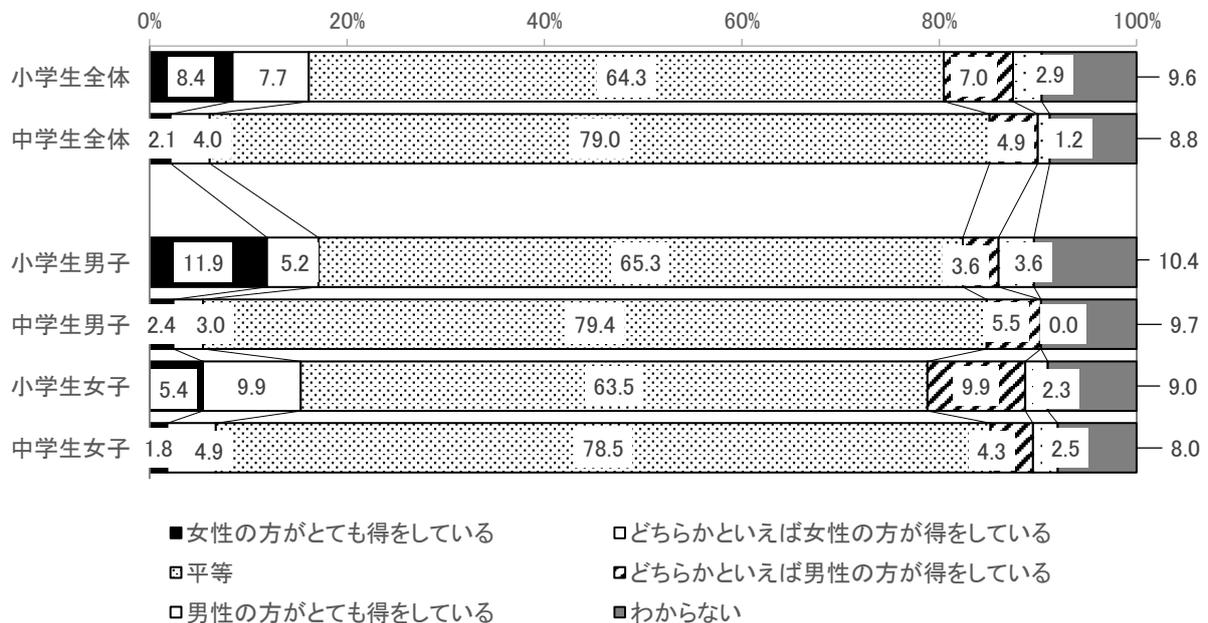
・現中学生が小学生だった時の前回データと比較すると、回答の傾向が類似しているので、中学生の「平等」が前回より低いのは、この集団の特徴ではないか。

(2) そうじや給食の配膳などの仕事をするとき

令和4年度



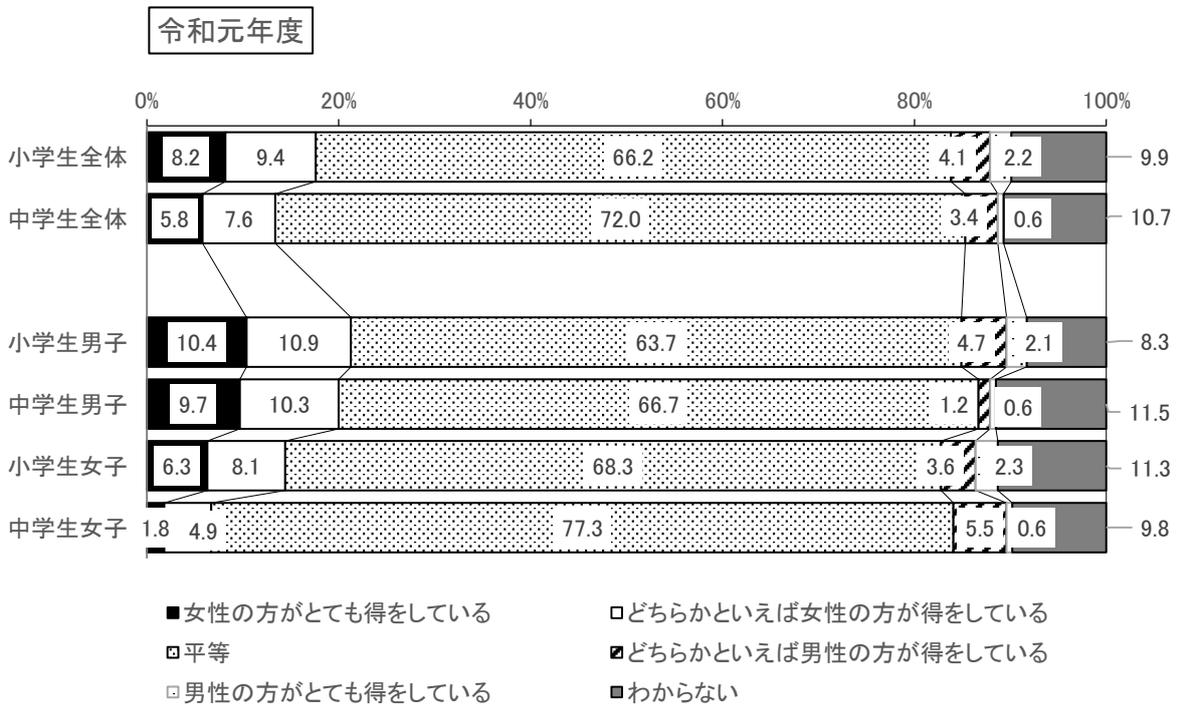
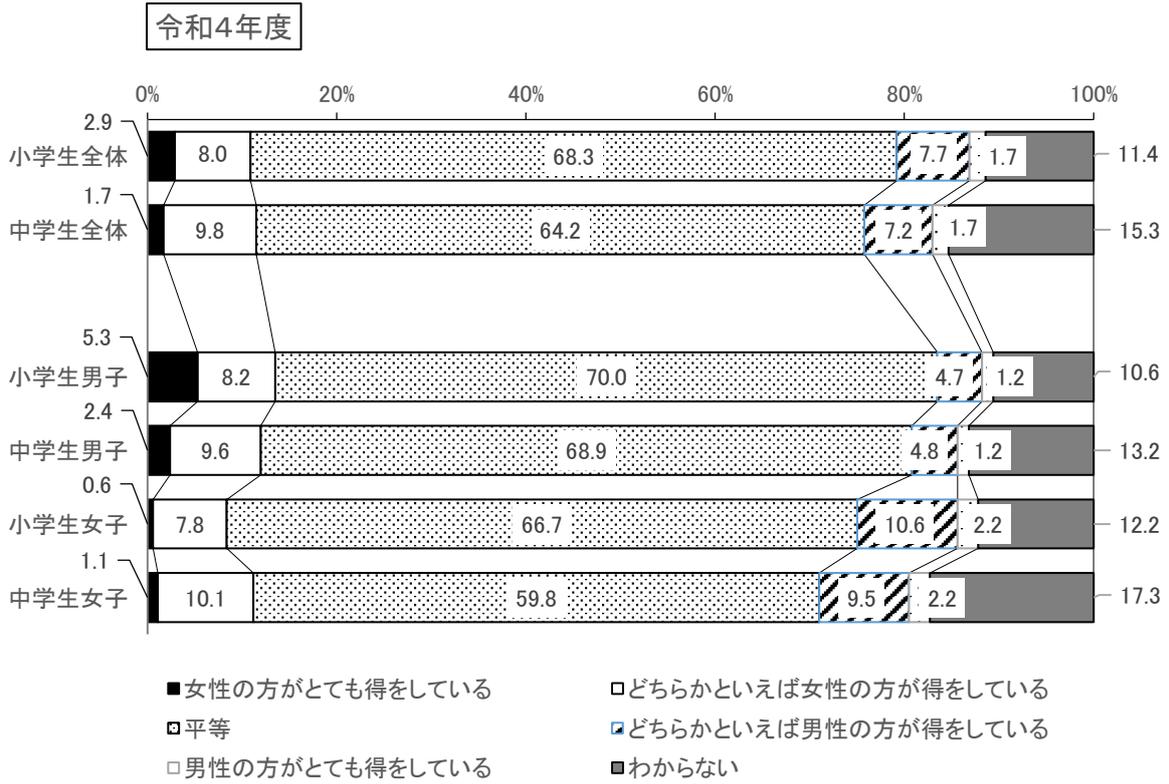
令和元年度



- ・「女性の方がとても得している」と「どちらかといえば女性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 11.6%、中学生全体では 5.5%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 4.5 ポイント減少、中学生全体で 0.6 ポイント減少となっている。
- ・「男性の方がとても得している」と「どちらかといえば男性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 11.0%、中学生全体で 6.4%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 1.1 ポイント増加、中学生で 0.3 ポイント増加となっている。
- ・男女別で「平等」項目を見ると、小学生男子 65.5%、小学生女子 63.0%となっており、中学生男子は 81.7%、中学生女子は 67.6%となっている。前回と比較すると、小学生男子 0.2 ポイント増加、小学生女子 0.5 ポイント減少となっており、中学生男子は 2.3 ポイント増加、中学生女子は 10.9 ポイント減少となっている。
- ・小学生全体では 64.2%が「平等」、中学生全体では 74.4%が「平等」と回答している。

- ・前回同様、男女とも、小学生より中学生の方が平等感が強いようだ。
- ・中学生男子は 80%以上が平等と感じている一方、中学生女子には不平等感が強いようだ。

(3) 授業のとき



- ・「女性の方がとても得している」と「どちらかといえば女性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 10.9%、中学生全体では 11.5%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 6.7 ポイント減、中学生全体で 1.9 ポイント減となっている。
- ・「男性の方がとても得している」と「どちらかといえば男性の方が得している」を合わせると、小学生全体で 9.4%、中学生全体で 8.9%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 3.1 ポイント増、中学生全体で 4.9 ポイント増となっている。
- ・男女別で「平等」項目を見ると、小学生男子 70.0%、小学生女子 66.7%となっており、中学生男子は 68.9%、中学生女子は 59.8%となっている。前回と比較すると、小学生男子 6.3 ポイント増、小学生女子 1.6 ポイント減となっており、中学生男子は 2.2 ポイント増、中学生女子は 17.5 ポイント減となっている。
- ・小学生全体で 68.3%、中学生全体では 64.2%が「平等」と回答している。

- ・小中学生とも女子に不平等感が強く、特に中学生は顕著だった。
- ・中学生女子については (1) (2) (3) のすべての項目で不平等を感じていることが浮き彫りにされた。

必ずしも、みんなが「不平等」＝「悪い事」ととらえていないかもしれない。単に平等ではないと感じるだけで、むしろ、「不公平」の方が悪い事という印象を抱くかもしれないね。



【資料】 広辞苑（岩波書店、第 7 版）

平等：かたよりや差別がなく、すべてのものが一様で等しいこと。

不平等：平等でないこと。

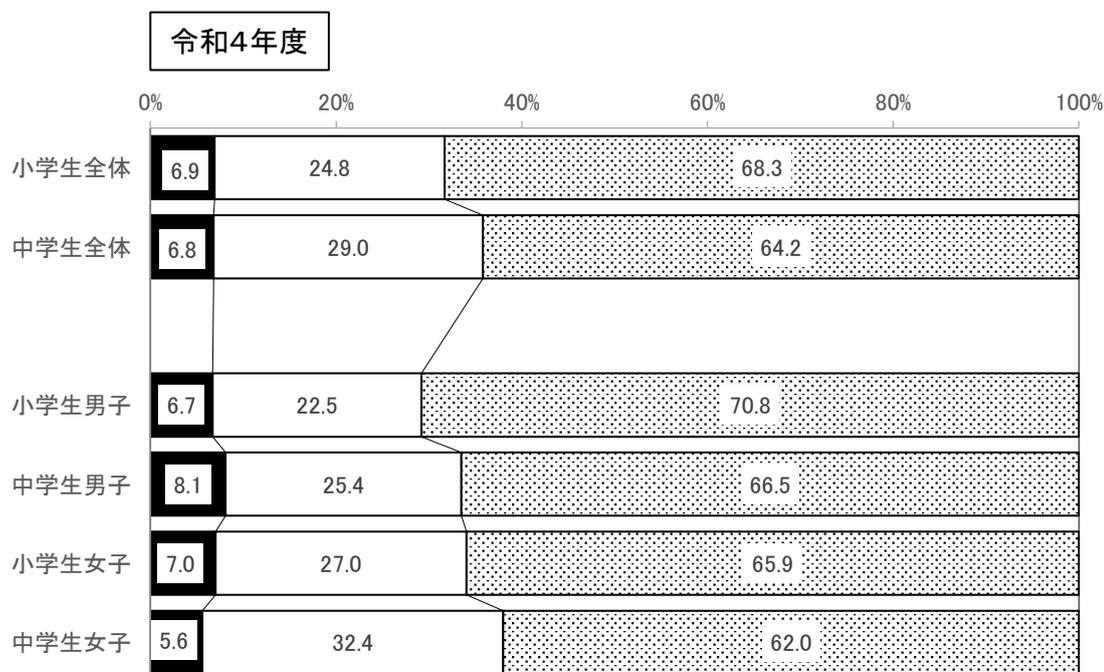
公平：かたよらず、えこひいきのないこと。

不公平：とりあつかいなどにかたよりがあって、公平でないこと。

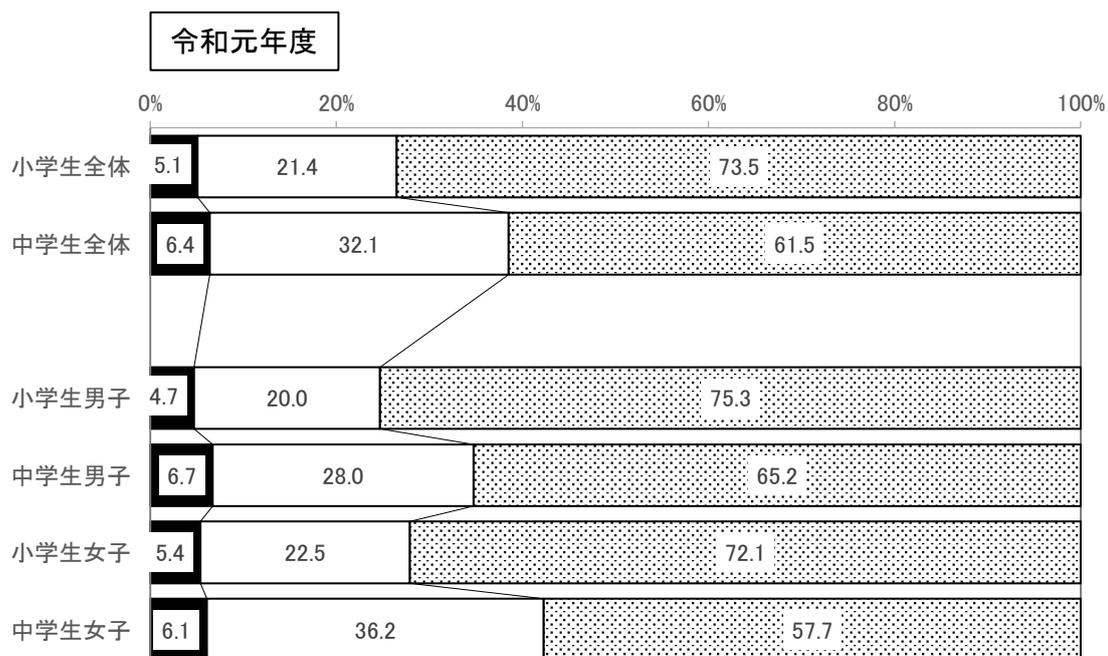
<9 男女共同参画に関する言葉の周知度>

【問 13】 あなたは次の言葉を聞いたことがありますか。(1)～(3)についてあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

(1) 男女共同参画社会



■1.聞いたことがあります内容まで知っている □2.聞いたことはあるが内容は知らない ▨3.聞いたことがない



■1.聞いたことがあります内容まで知っている □2.聞いたことはあるが内容は知らない ▨3.聞いたことがない

- ・「聞いたことがあり内容まで知っている」と「聞いたことがあるが内容は知らない」を合わせると、小学生全体で 31.7%、中学生全体で 35.8%となっている。前回と比較すると、小学生全体で 5.2 ポイント増加、中学生全体で 2.7 ポイント減少となっている。
- ・男女別で見ると、小学生では男子 29.2%、女子 34.0%で女子の方が 4.8 ポイント多い。前回と比較すると、小学生では男子 4.5 ポイント増加、女子 6.1 ポイント増加となっている。
- ・中学生では男子 33.5%、女子 38.0%でこちらも女子の方が 4.5 ポイント多くなっている。前回と比較すると、男子 1.2 ポイント減少、女子 4.3 ポイント減少となっている。
- ・「聞いたことがあり内容まで知っている」は小学生全体で 6.9%、中学生全体では 6.8%となっており、前回と比較すると、小学生全体で 1.8 ポイント増加、中学生で 0.4 ポイント増加となっている。

・「男女共同参画社会」という言葉は漠然として捉えにくいのに対し、「デートDV」や「LGBT」は、情報社会において具体的に認識しやすいのかもしれない。「男女共同参画社会」の用語の認知度が低いとしても、「デートDV」や「LGBT」といった具体的な用語の認知度が高まれば、結果として「男女共同参画社会」の向上につながるのではないかな。

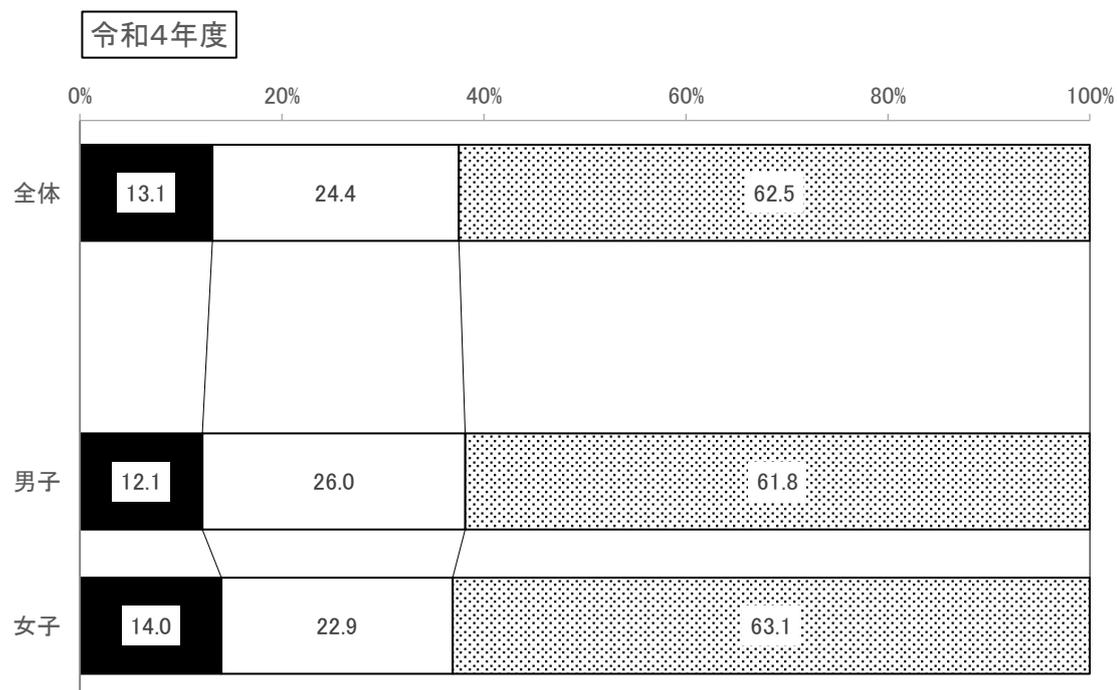
言葉の意味をもっとみんなに知ってほしいな。



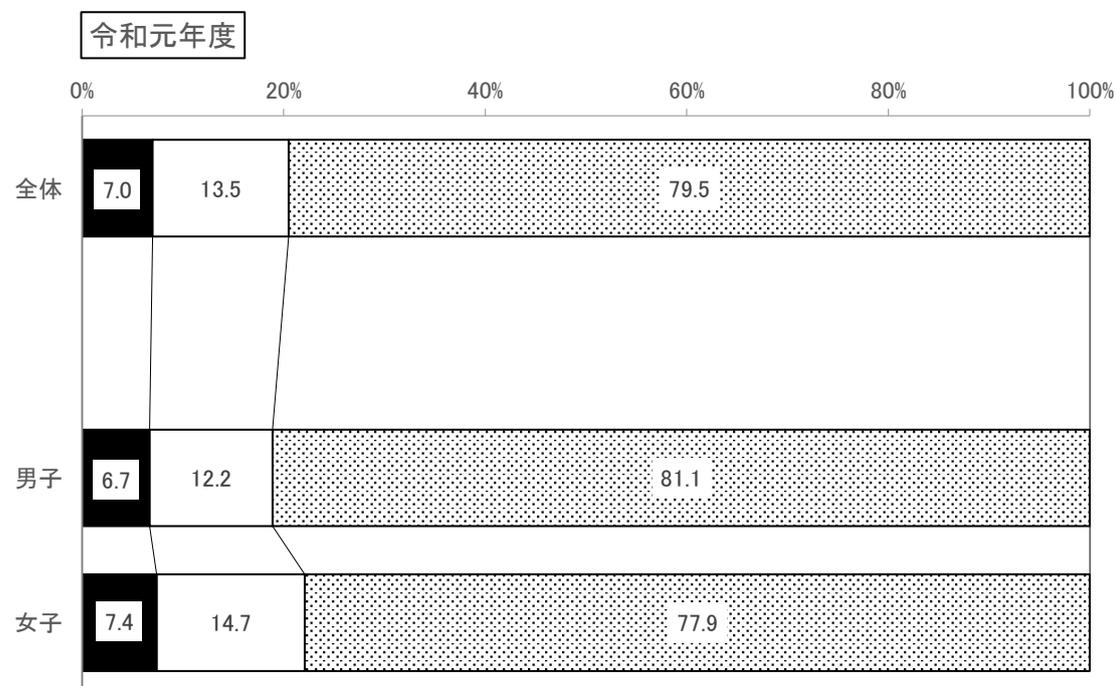
【用語解説】

「男女共同参画社会」とは、男女が、互いに人権を尊重し、「女性」や「男性」というイメージにあてはめてしまうことなく、一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮できる豊かな社会のことをいいます。

(2) デートDV（中学生のみ）



■ 1.聞いたことがあり内容まで知っている □ 2.聞いたことはあるが内容は知らない ▨ 3.聞いたことがない



■ 1.聞いたことがあり内容まで知っている □ 2.聞いたことはあるが内容は知らない ▨ 3.聞いたことがない

- ・全体では「聞いたことがあり内容まで知っている」と「聞いたことがあるが内容は知らない」を合わせると、37.5%となっている。
- ・男女別で見ると、男子 38.1%、女子 36.9%で男子の方が 1.2 ポイント多い。
- ・「聞いたことがあるが内容は知らない」が男子で 26.0%、女子で 22.9%を占めた。

・前回と比較して、「聞いたことがない」は大幅に減少している。

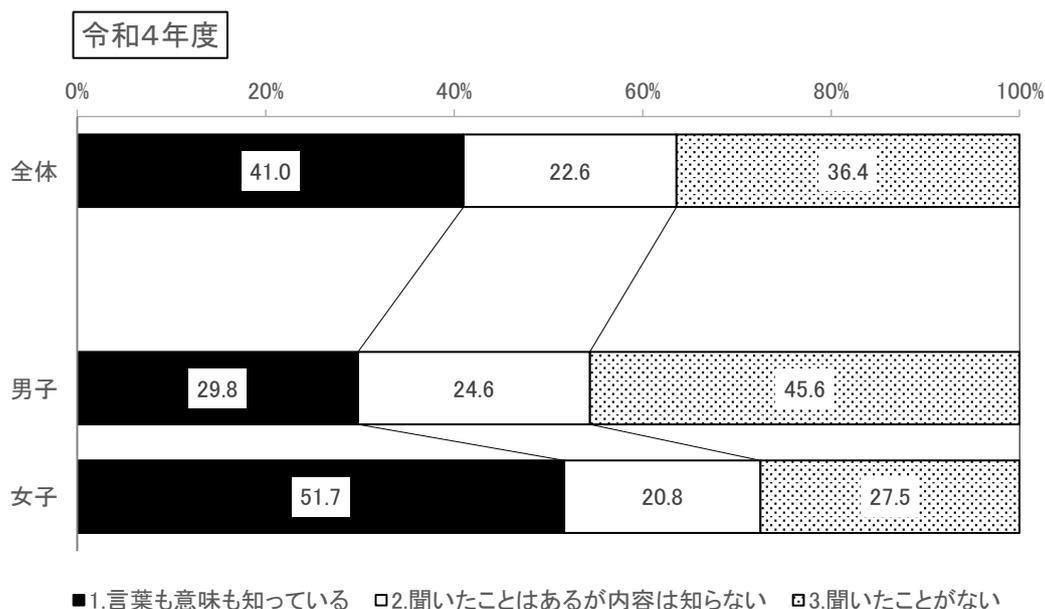
良い機会だから、この言葉のことを調べてみてね。



【用語解説】

「デートDV」とは、交際相手との間で、関係が対等でなくなってしまう、どちらかがもう一方を支配しようとしたり、暴力等をふるったりして、相手の心や体を傷つけることをいいます。

(3) LGBT（性的少数者）（中学生のみ）



- ・今回が初めての調査となる。
- ・「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っていたが内容は知らない」を合わせると、63.6%であった。
- ・男女別で見ると、男子 54.4%、女子 72.5%で女子の方が 18.1 ポイント多い。
- ・「言葉も意味も知っている」が男子で 29.8%、女子で 51.7%を占めた。

男子にも広まることを期待したいな。

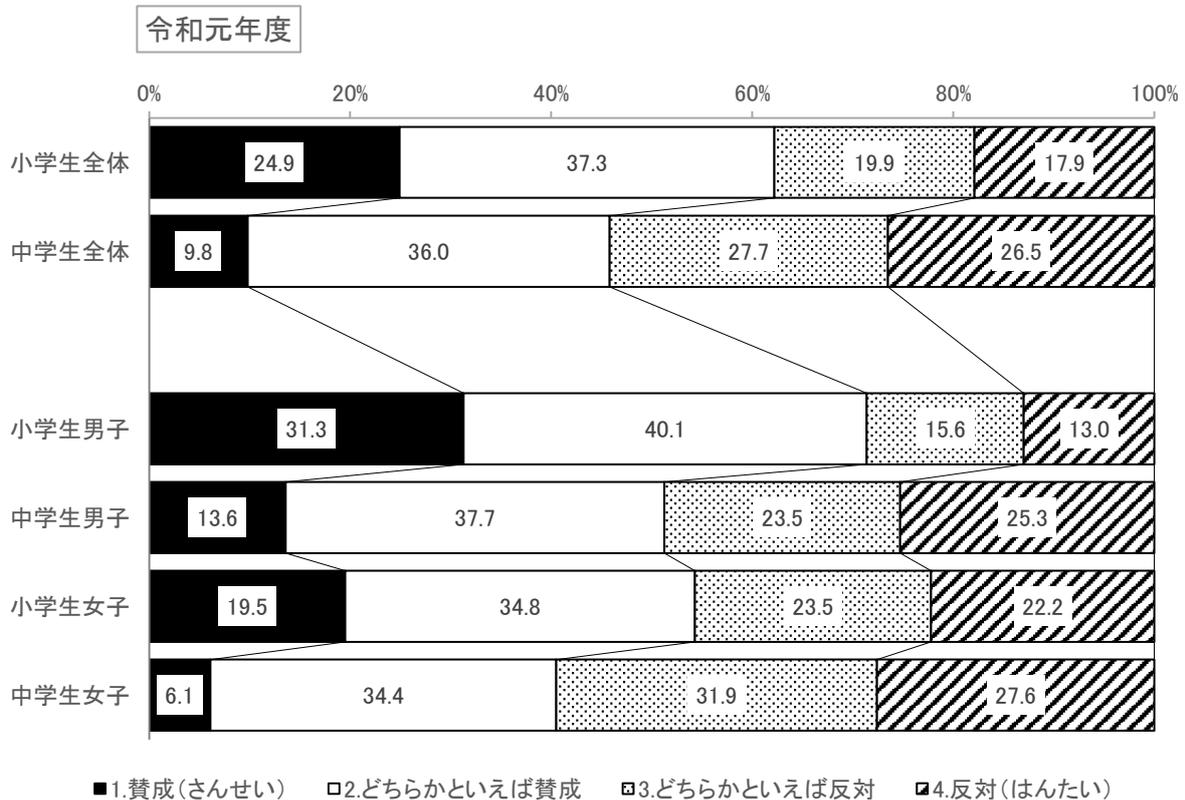
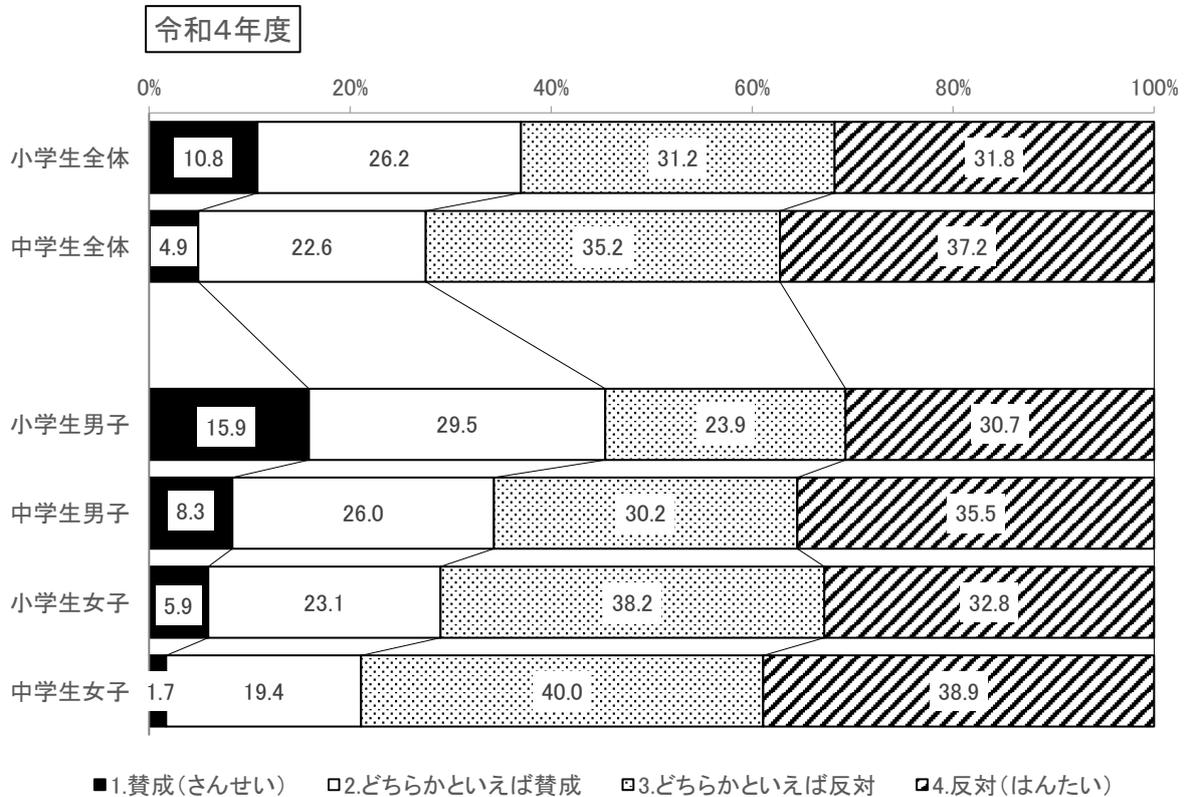


【用語解説】

「LGBT（性的少数者）」とは、L：レズビアン（性自認が女性で女性を好きになる人、女性同性愛者）、G：ゲイ（性自認が男性で男性を好きになる人、男性同性愛者）、B：バイセクシュアル（女性も男性も両方好きになる人、両性愛者）、T：トランスジェンダー（生まれた時に割り当てられた性別と、性自認が異なる人）の頭文字をとったものです。「LGBT」という言葉を、これら4つのあり方に限らない性的少数者の総称として用いるのが一般的です。

<10 性別役割分担意識>

【問 14】 「男は仕事、女は家庭を守り子育てをする」という考え方を、あなたは
どう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。



- ・「賛成」と「どちらかと言えば賛成」を合わせると、小学生全体で 37.0%、中学生全体で 27.5%となっている。前回と比較すると、小学生全体で 25.2 ポイント減少、中学生全体で 18.3 ポイント減少となっている。
- ・男女別で見ると、小学生では男子 45.4%、女子 29.0%で、男子の方が 16.4 ポイント多い。前回と比較すると、男子で 26.0 ポイント減少、女子で 25.3 ポイント減少となっている。
- ・中学生では男子 34.3%、女子 21.1%で、こちらも男子の方が 13.2 ポイント多くなっている。前回と比較すると、男子で 17.0 ポイント減少、女子で 19.4 ポイント減少となっている。

- ・「男は仕事、女は家庭を守り子育てをする」という男女の役割分担意識が大幅に減少している。
- ・特に小学生では男女とも前回より約 25 ポイントも減少している。
- ・中学生で「どちらかと言えば反対」と「反対」を合わせると、男子が 65.7%、女子が 78.9%となっており、男子と女子の役割分担意識の違いが表れている。
- ・「男は仕事、女は家庭を守り子育てをする」という男女の役割分担意識は大幅に減少しているものの、まだ根強く残っており、特に男子に残っている傾向があるのではないかと。

現代社会では女性が働く機会が増しているけれど、子どもにとって自分の家庭の現状を見て影響を受けている面があるのかな。



<11 意見・要望>

【最後に】 男子・女子といった性別に関係なく、一人ひとりの個性や能力を生かして、いろいろなことをみんなで協力し合っていく「男女共同参画社会」を実現するためにはどうしたらいいと思いますか。あなたのご意見・ご要望を自由にご記入ください。

■小学生の意見・要望（抜粋）

- 一人一人が自分らしくいればいいと思います。また、イメージにとらわれないようにする。
- 自分がしたいことをし、一人一人が協力して男女関係なく、女の人のイメージがある仕事でも男の人もやっていける社会にしたい。
- 大人からやっていった方が、子どもも真似すると思うので、最初は大人から優先的に取り組んでほしい。
- 男女関係なくどちらも得意不得意があるのに、男はこれ、女はこれは気にしないで生きていった方がいいと思う。
- 女子にできないことがあったら、男子が助ける。男子にできないことがあったら女子が助ければいいと思う。
- 男女関係なくみんなで協力するのが大事だと思います。「男だから…」とか「女だから…」とかそういう差別をするのはよくないと思っています。
- 男子らしいとか女子らしいことを決めつけない。相談できる場所をいっぱい作る。
- 女子だからといって力が強くてはだめなのはいや。男女差別なんていや。女子だから足が遅いや運動神経がないとはじめから決めつけられるのがいや。「女らしさ」や「男らしさ」より自分らしさを大切にしたい。
- 誰かに言われて気にすることもあるかもしれないけど、自分は自分の思う通りに「自分は男だ!」「自分は女だ!」と周りにはっきり言う。自分のその能力、個性、何かに使えるかもしれないから自信をもつ!
- 「女だから」「男だから」という理由で仲間外れにしたりしない。こまっていたら男、女関係なく助けてあげる。

■中学生の意見・要望（抜粋）

- 「LGBT」への「変」や「面白い」などといった考えをなくし、男性、女性でなく相手を「同じ生き物」として見るのが大切だと思います。
- 一人一人が意識を変えるしかないから、言葉の意味から小さいうちに教えておくのが良いと思う。
- 男子も女子も1人1人の個性を尊重する気持ちを持てば男女共同参画社会を実現できると思う。
- 男子と女子それぞれに得意、不得意があると思うので、そこをカバーし合っていくことが必要。
- テレビで最近学校の授業で男子生徒が生理について体験するという内容を見て、互い知らないことの思いがあるので学校などで授業を通して知るといいと思いました。
- 気軽にLGBTのことや平等のことについて相談できるところが町にあればいいなと思います。
- 平等と公平の違いを理解する。
- 私はちょっと前まで男の人が好きだったし、仕事も歌手になりたいと思っていましたが、突然でわかりませんが、女の人を好きになったり、この人といっしょに暮らしたいなあとしたり、仕事もホストなど男の人だけが働いている仕事になりたいと思っています。私は自分の性別も好きな性別も自分ではよくわかっていません。私みたいな人でも生きづらくなく過ごせる世界になってほしいと思っています。
- 「男なんだから」とか「女でしょ」とか「へんだから」と言って相手を攻めるようなことは言わないで欲しいと思います。一人一人が意識して相手を思いやって欲しいです。
- まずは色々な人に知ってもらうことが第一だと思う。その中で呼びかけなどをする人を広げてみんなが実現しようと思ったら一番良い。

